三木市子ども・子育て支援事業計画 策定のためのアンケート調査 結果報告書

令和6年3月 三木市

目 次

I	ア	`ンケート調査の概要	. 1
]	L	調査の目的	. 1
2	2	調査概要	. 1
3	3	報告書の見方	. 1
Π	ア	· ンケート調査結果	. 2
]	L	お子さまとご家族の状況について	. 2
2	2	子育ての環境について	. 8
9	3	保護者の就労状況について	10
4	1	平日の定期的な認定こども園・幼稚園・保育所等の利用状況について(就学前)	12
5	5	土曜日・休日や長期の休みの認定こども園・幼稚園・保育所等の利用希望について(就学前)	17
6	3	お子さまの病気の際の対応について	21
7	7	一時預かり等の不定期の利用について	27
8	3	児童センター・吉川児童館について	31
ç)	小学校就学後の放課後の過ごし方について(就学前)	36
1	0	宛名のお子さまの放課後の過ごし方(アフタースクールの利用)について(小学生)	41
1	1	ファミリーサポートセンターについて (小学生)	50
1	2	学校教育について (小学生)	52
1	3	仕事と子育ての両立支援制度について(就学前)	53
1	4	子育てについて悩んでいることについて	62
1	5	三木市の子育て環境全般について	65
1	6	自由記述回答	69
Ш	誹	査結果から見える本市の現状と課題	76
]	L	子育て世代の女性の就労率の上昇について	76
2	2	就学前保育・アフタースクールの利用ニーズについて	76
S	3	子育て支援事業について	77
4	1	育児休業制度について	
5	5	保護者の孤立や育児不安について	78
6	3	三木市の子育て環境について	78

I アンケート調査の概要

調査の目的

本調査は、三木市の子育て支援施策の指針である「三木市子ども・子育て支援事業計画」の見直しにあたり、市民の方々のご意見をおうかがいし、これからの事業に生かしていくことを目的として実施しました。

2 調査概要

項目	就学前児童保護者	小学生児童保護者			
泗木	三木市に居住する就学前児童の	三木市に居住する小学生児童の			
調査対象者	保護者(全数)	保護者(全数)			
细木田目	令和5年12月13日(水)	令和5年12月13日(水)			
調査期間	~令和6年1月10日(水)	~令和6年1月10日(水)			
	郵送配布・郵送回収による	郵送配布・郵送回収による			
調査方法	本人記入方式	本人記入方式			
	またはWEB回答方式	またはWEB回答方式			
配布数	1,952件	2,548件			
有効回収数	872 件	690 件			
有効回収率	44.7%	27.1%			

3 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

Ⅱ アンケート調査結果

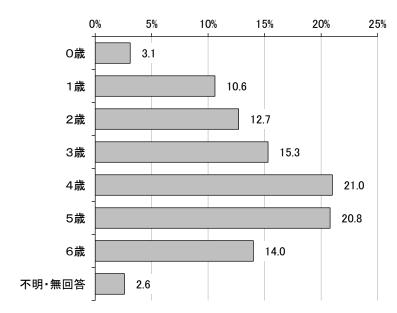
お子さまとご家族の状況について

(1) 宛名のお子さまの生年月をご記入ください。〔就学前…問1〕(数量回答)

子どもの年齢についてみると、「4歳児」が 21.0%と最も高く、次いで「5歳児」が 20.8%、「3歳 児」が 15.3%となっています。

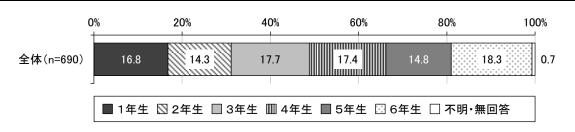
【年齢】





(2) 宛名のお子さまは何年生ですか。[小学生…問1](単数回答)

子どもの学年についてみると、「6年生」が 18.3%と最も高く、次いで「3年生」が 17.7%、「4年生」が 17.4%となっています。

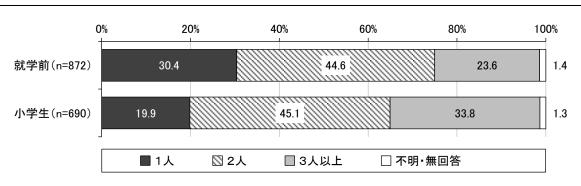


(3) 宛名のお子さまを含め、お子さまは何人いらっしゃいますか。

〔就学前・小学生…問2〕(数量回答)

子どもの人数についてみると、就学前では「2人」が44.6%と最も高く、次いで「1人」が30.4%、「3人以上」が23.6%となっています。

小学生では「2人」が 45.1% と最も高く、次いで「3人以上」が 33.8%、「1人」が 19.9% となって います。



子どもが2人以上いる方のみ

(4) 一番下のお子さまの年齢(令和5年4月1日現在の年齢)をご記入ください。

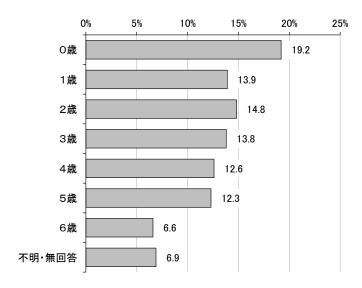
〔就学前・小学生…問2〕(数量回答)

一番下の子どもの年齢についてみると、就学前では「0歳」が 19.2%と最も高く、次いで「2歳」が 14.8%、「1歳」が 13.9%となっています。

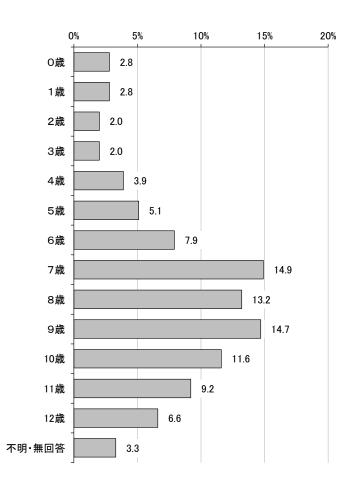
小学生では「7歳」が 14.9%と最も高く、次いで「9歳」が 14.7%、「8歳」が 13.2%となっています。

(就学前)

全体(n=595)



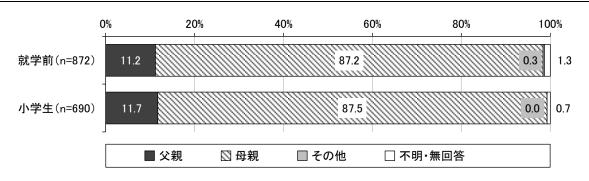
(小学生) _{全体(n=544)}



(5) 調査票に回答いただく方はどなたですか。[就学前・小学生…問3](単数回答)

回答者についてみると、就学前では「母親」が 87.2%と最も高く、次いで「父親」が 11.2%となって います。

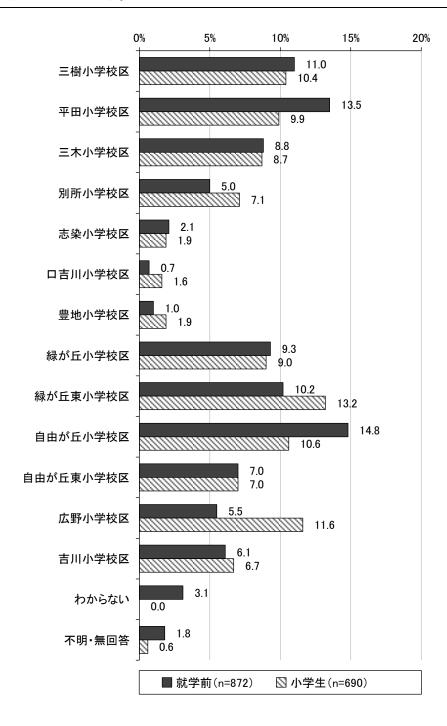
小学生では「母親」が87.5%と最も高く、次いで「父親」が11.7%となっています。



(6) お住まいの小学校区はどちらですか。[就学前・小学生…問4](単数回答)

居住する小学校区についてみると、就学前では「自由が丘小学校区」が14.8%と最も高く、次いで「平田小学校区」が13.5%、「三樹小学校区」が11.0%となっています。

小学生では「緑が丘東小学校区」が 13.2% と最も高く、次いで「広野小学校区」が 11.6%、「自由が 丘小学校区」が 10.6%となっています。

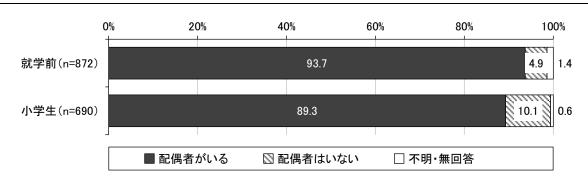


(7) ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

[就学前·小学生…問5](単数回答)

回答者の配偶関係についてみると、就学前では「配偶者がいる」が93.7%、「配偶者はいない」が4.9%となっています。

小学生では「配偶者がいる」が89.3%、「配偶者はいない」が10.1%となっています。

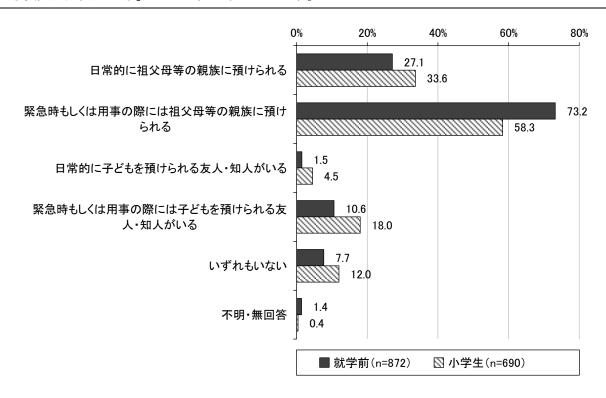


2 子育ての環境について

(1) 日頃、お子さまを預けられる親族・知人はいますか。[就学前・小学生…問6](複数回答)

日頃、子どもを預けられる親族・知人がいるかについてみると、就学前では「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預けられる」が73.2%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預けられる」が27.1%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が10.6%となっています。

小学生では「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預けられる」が 58.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預けられる」が 33.6%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる人・知人がいる」が 18.0%となっています。

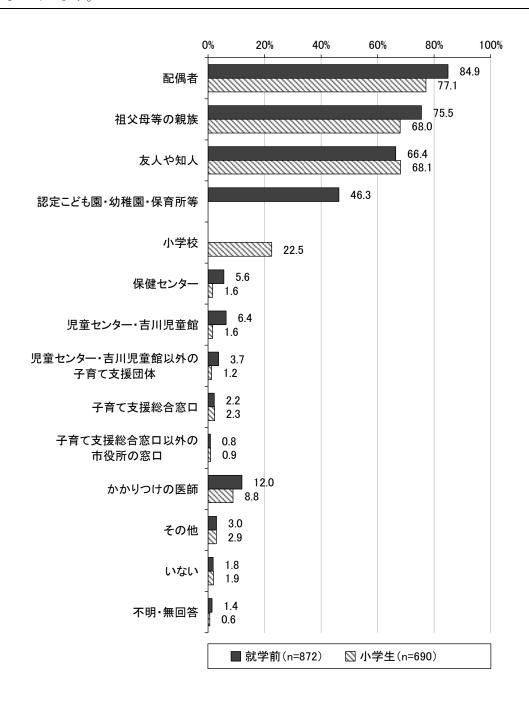


(2) お子さまの子育てに関して、気軽に相談できる先は、ありますか。

〔就学前・小学生…問7〕(複数回答)

子育てに関して気軽に相談できる先についてみると、就学前では「配偶者」が84.9%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が75.5%、「友人や知人」が66.4%となっています。

小学生では「配偶者」が 77.1% と最も高く、次いで「友人や知人」が 68.1%、「祖父母等の親族」が 68.0% となっています。



※就学前のみ:「認定こども園・幼稚園・保育所等」

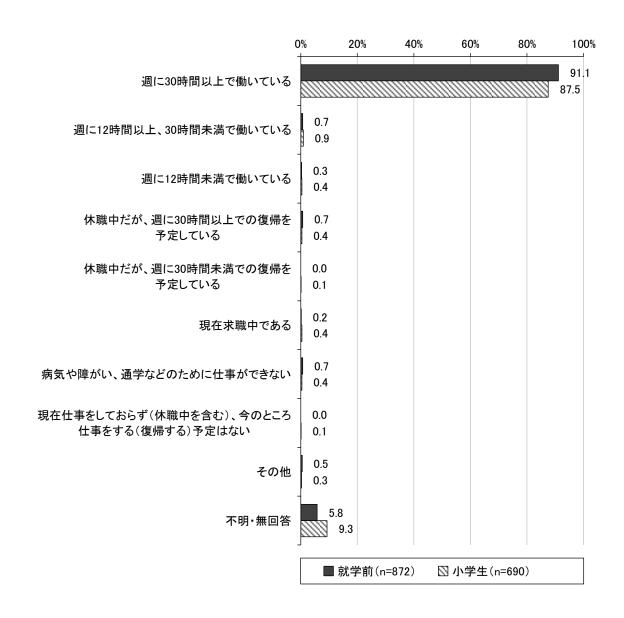
小学生のみ:「小学校」

3 保護者の就労状況について

(1) 宛名のお子さまの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてお答えください。〔就学前・小学生…問8(1)〕(単数回答)

父親の就労状況についてみると、就学前では「週に30時間以上で働いている」が91.1%と最も高く、次いで「週に12時間以上、30時間未満で働いている」「休職中だが、週に30時間以上での復帰を予定している」「病気や障がい、通学などのために仕事ができない」が0.7%となっています。

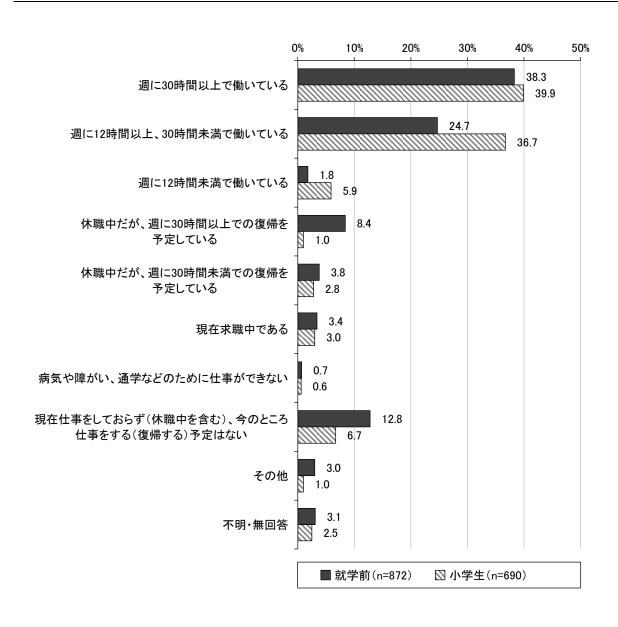
小学生では「週に30時間以上で働いている」が87.5%と最も高く、次いで「週に12時間以上、30時間未満で働いている」が0.9%、「週に12時間未満で働いている」「休職中だが、週に30時間以上での復帰を予定している」「現在求職中である」「病気や障がい、通学などのために仕事ができない」が0.4%となっています。



(2) 宛名のお子さまの母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてお答えください。〔就学前・小学生…問8(2)〕(単数回答)

母親の就労状況についてみると、就学前では「週に 30 時間以上で働いている」が 38.3%と最も高く、 次いで「週に 12 時間以上、30 時間未満で働いている」が 24.7%、「現在仕事をしておらず (休職中を含む)、今のところ仕事をする (復帰する) 予定はない」が 12.8%となっています。

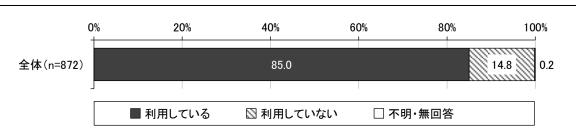
小学生では「週に30時間以上で働いている」が39.9%と最も高く、次いで「週に12時間以上、30時間未満で働いている」が36.7%、「現在仕事をしておらず(休職中を含む)、今のところ仕事をする(復帰する)予定はない」が6.7%となっています。



4 平日の定期的な認定こども園・幼稚園・保育所等の利用状況について(就学前)

(1) 宛名のお子さまは現在、認定こども園・幼稚園・保育所等を利用されていますか。 〔就学前…問9〕(単数回答)

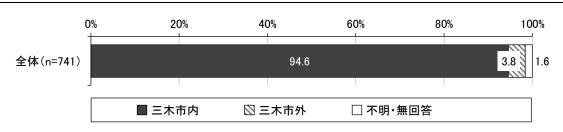
現在の認定こども園・幼稚園・保育所等の利用状況についてみると、「利用している」が85.0%、「利用していない」が14.8%となっています。



(1)で「利用している」を選択した方のみ

(2) 利用しているのはどこですか。〔就学前…問9-1〕(単数回答)

利用している場所についてみると、「三木市内」が94.6%、「三木市外」が3.8%となっています。

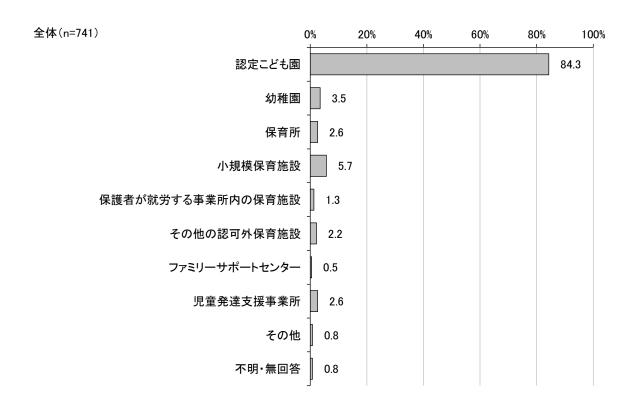


(1)で「利用している」を選択した方のみ

(3) 宛名のお子さまは、どのような教育・保育施設等を利用していますか。

〔就学前…問9-2〕(複数回答)

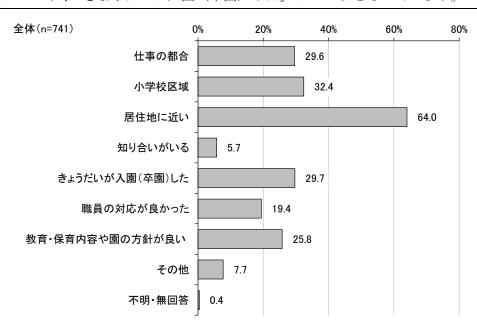
利用している教育・保育施設等についてみると、「認定こども園」が 84.3%と最も高く、次いで「小規模保育施設」が 5.7%、「幼稚園」が 3.5%となっています。



(1)で「利用している」を選択した方のみ

(4) 利用している施設を選んだ理由は何ですか。[就学前…問9-3](複数回答)

利用している施設を選んだ理由についてみると、「居住地に近い」が 64.0%と最も高く、次いで「小学校区域」が 32.4%、「きょうだいが入園 (卒園) した」が 29.7%となっています。

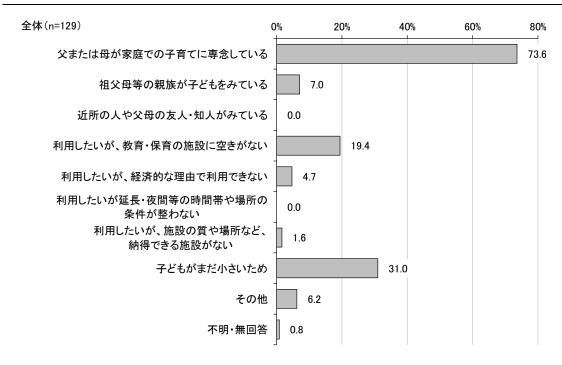


(1)で「利用していない」を選択した方のみ

(5) 平日の「定期的な」教育・保育を利用していない理由は何ですか。

〔就学前…問9-4〕(複数回答)

平日の「定期的な」教育・保育を利用していない理由についてみると、「父または母が家庭での子育てに専念している」が 73.6%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため」が 31.0%、「利用したいが、教育・保育の施設に空きがない」が 19.4%となっています。

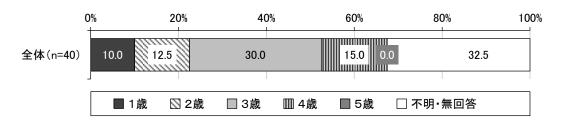


(5)で「子どもがまだ小さいため」を選択した方のみ

(6) 子どもが何歳くらいになったら利用しようと考えていますか。

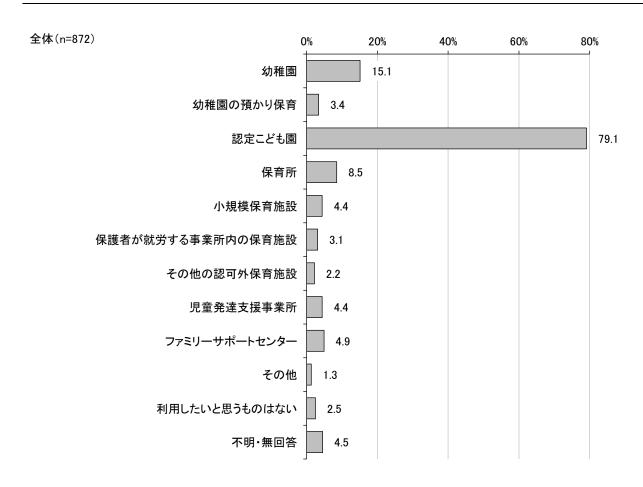
〔就学前…問9-4〕(数量回答)

子どもが何歳くらいになったら利用したいかについてみると、「3歳」が 30.0%と最も高く、次いで「4歳」が 15.0%、「2歳」が 12.5%となっています。



(7) 現在利用しているか、していないかにかかわらず、今後、宛名のお子さまの教育・保育の施設として、定期的な利用を希望する施設はありますか。[就学前…問 10] (複数回答)

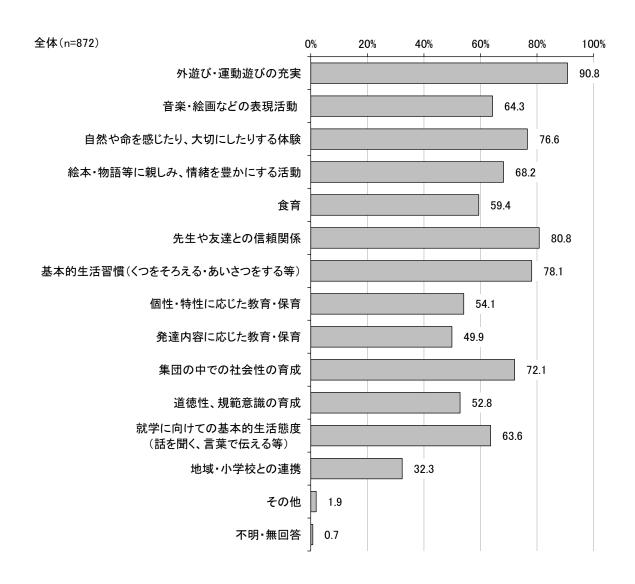
今後、定期的な利用を希望する教育・保育施設についてみると、「認定こども園」が 79.1%と最も高く、次いで「幼稚園」が 15.1%、「保育所」が 8.5%となっています。



(8) 宛名のお子さまについて、どのような教育・保育内容を希望されますか。

〔就学前…問 11〕 (複数回答)

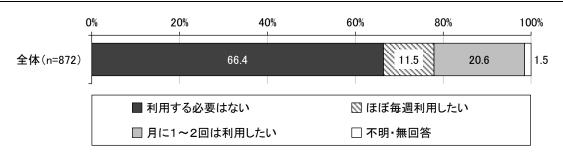
希望する教育・保育内容についてみると、「外遊び・運動遊びの充実」が 90.8%と最も高く、次いで「先生や友達との信頼関係」が 80.8%、「基本的生活習慣 (くつをそろえる・あいさつをする等)」が 78.1%となっています。



5 土曜日・休日や長期の休みの認定こども園・幼稚園・保育所等 の利用希望について(就学前)

(1) 土曜日に、仕事や通学、家族の介護等の理由で、定期的な教育・保育施設の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。[就学前…問 12(1)](単数回答)

土曜日の定期的な教育・保育施設の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 66.4%と最も高く、次いで「月に $1\sim2$ 回は利用したい」が 20.6%、「ほぼ毎週利用したい」が 11.5%となっています。

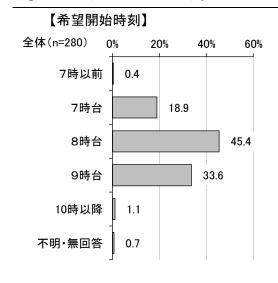


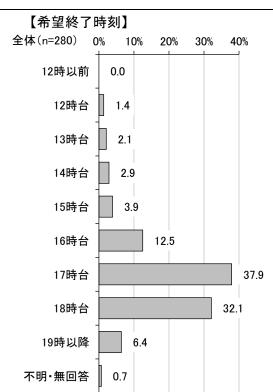
(1)で「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」を選択した方のみ

(2) 土曜日の利用したい時間帯〔就学前…問 12 (1)〕(数量回答)

希望開始時刻についてみると、「8時台」が 45.4%と最も高く、次いで「9時台」が 33.6%、「7時台」が 18.9%となっています。

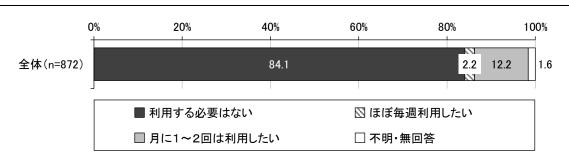
希望終了時刻についてみると、「17 時台」が 37.9%と最も高く、次いで「18 時台」が 32.1%、「16 時台」が 12.5%となっています。





(3)日曜日・祝日に、仕事や通学、家族の介護等の理由で、定期的な教育・保育施設の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。[就学前…問 12(2)](単数回答)

日曜日・祝日の定期的な教育・保育施設の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 84.1% と最も高く、次いで「月に $1\sim 2$ 回は利用したい」が 12.2%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.2%となっています。

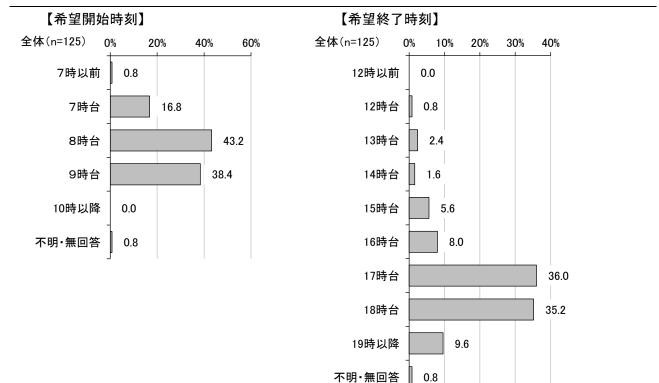


(3)で「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」を選択した方のみ

(4) 日曜日・祝日に利用したい時間帯〔就学前…問 12 (2)〕(数量回答)

希望開始時刻についてみると、「8時台」が 43.2%と最も高く、次いで「9時台」が 38.4%、「7時台」が 16.8%となっています。

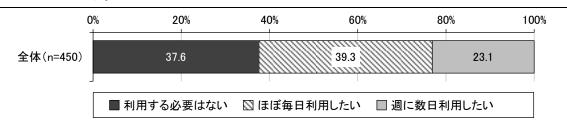
希望終了時刻についてみると、「17 時台」が 36.0% と最も高く、次いで「18 時台」が 35.2%、「19 時 以降」が 9.6% となっています。



「幼稚園」または「認定こども園 (1号認定)」を利用されている方のみ

(5) 宛名のお子さまについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育施設の利用を 希望しますか。[就学前…問 13] (単数回答)

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育施設の利用を希望するかについてみると、「ほぼ毎日利用したい」が39.3%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が37.6%、「週に数日利用したい」が23.1%となっています。



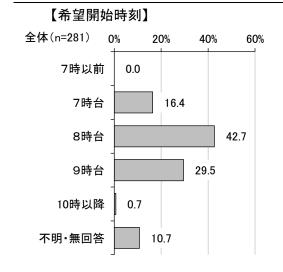
※「不明・無回答」を除いて集計

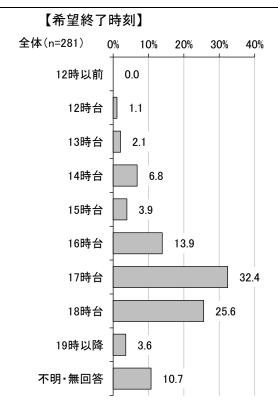
(5)で「ほぼ毎日利用したい」「週に数日利用したい」を選択した方のみ

(6) 長期の休暇期間中の利用したい時間帯〔就学前…問 13〕(数量回答)

希望開始時刻についてみると、「8時台」が 42.7%と最も高く、次いで「9時台」が 29.5%、「7時台」が 16.4%となっています。

希望終了時刻についてみると、「17 時台」が 32.4% と最も高く、次いで「18 時台」が 25.6%、「16 時台」が 13.9% となっています。

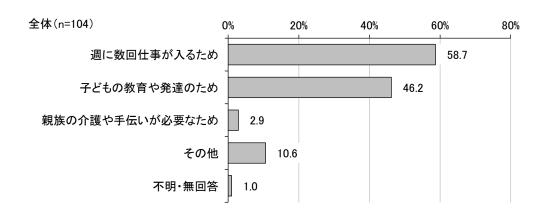




(5)で「週に数日利用したい」を選択した方のみ

(7)毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。〔就学前…問 13-1〕(複数回答)

毎日ではなく、たまに利用したい理由についてみると、「週に数回仕事が入るため」が 58.7%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 46.2%、「親族の介護や手伝いが必要なため」が 2.9%となっています。

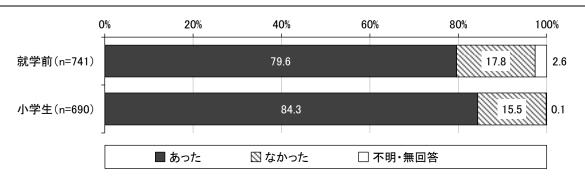


6 お子さまの病気の際の対応について

就学前保護者では、認定こども園・幼稚園・保育所等を利用している方のみ 小学生保護者ではすべての方

(1) この1年間に、宛名のお子さまが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。〔就学前・小学生…問14〕(単数回答)

この1年間に病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと、小学校を休まなければならなかったことがあるかについてみると、就学前では「あった」が79.6%、「なかった」が17.8%となっています。 小学生では「あった」が84.3%、「なかった」が15.5%となっています。



※小学生:学校を休まなければならなかったことがありますか。

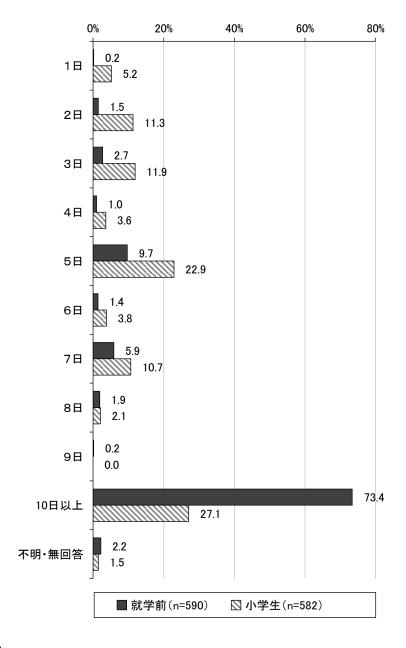
(1)で「あった」を選択した方のみ

(2) 通常の利用ができなかった日数は、1年間にだいたい何日くらいありましたか。

[就学前·小学生…問 14-1](数量回答)

通常の利用ができなかった日数、学校を休んだ日数についてみると、就学前では「10 日以上」が 73.4% と最も高く、次いで「5日」9.7%、「7日」が 5.9%となっています。

小学生では「10 日以上」が 27.1%と最も高く、次いで「5日」が 22.9%、「3日」が 11.9%となって います。



※小学生:学校を休んだ日数

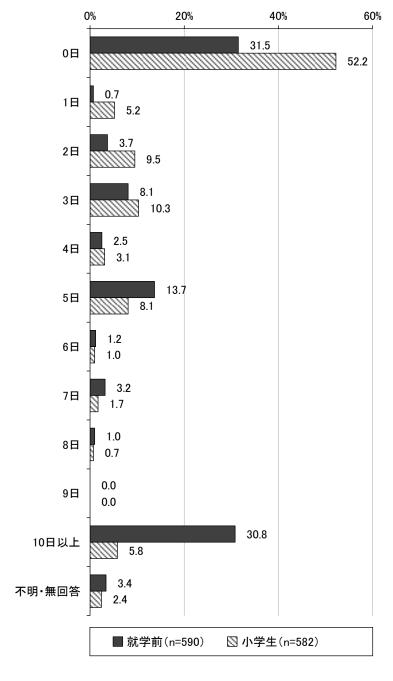
(1)で「あった」を選択した方のみ

(3) 通常の利用ができなかった日数のうち、お子さまをどこかで保育(看護を含む)してもらいたいと思った日数は、だいたい何日くらいありましたか。

〔就学前·小学生···問 14-2〕(数量回答)

子どもをどこかで保育(看護を含む)してもらいたいと思った日数についてみると、就学前では「0日」が31.5%と最も高く、次いで「10日以上」が30.8%、「5日」が13.7%となっています。

小学生では「0日」が52.2%と最も高く、次いで「3日」が10.3%、「2日」が9.5%となっています。



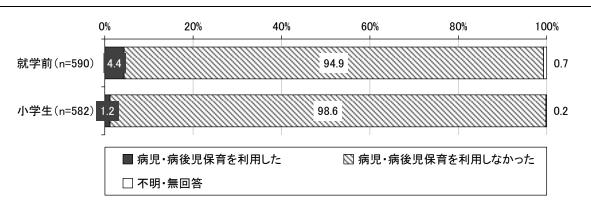
※小学生:学校を休んだ日数のうち

(1)で「あった」を選択した方のみ

(4) その際、病児・病後児保育を利用しましたか。〔就学前・小学生…問 14-3〕(単数回答)

病児・病後児保育を利用したかについてみると、就学前では「病児・病後児保育を利用した」が 4.4%、「病児・病後児保育を利用しなかった」が 94.9%となっています。

小学生では「病児・病後児保育を利用した」が 1.2%、「病児・病後児保育を利用しなかった」が 98.6% となっています。

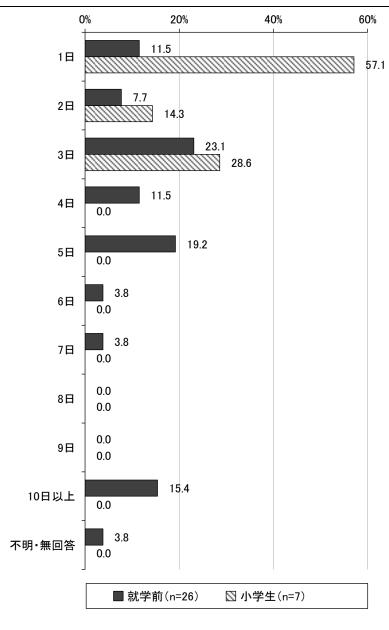


(4)で「病児・病後児保育を利用した」を選択した方のみ

(5) 病児・病後児保育の年間利用日数〔就学前・小学生…問 14-3〕(数量回答)

病児・病後児保育の年間利用日数についてみると、就学前では「3日」が23.1%と最も高く、次いで「5日」が19.2%、「10日以上」が15.4%となっています。

小学生では「1日」が57.1%(4件)と最も高く、次いで「3日」が28.6%(2件)、「2日」が14.3%(1件)となっています。



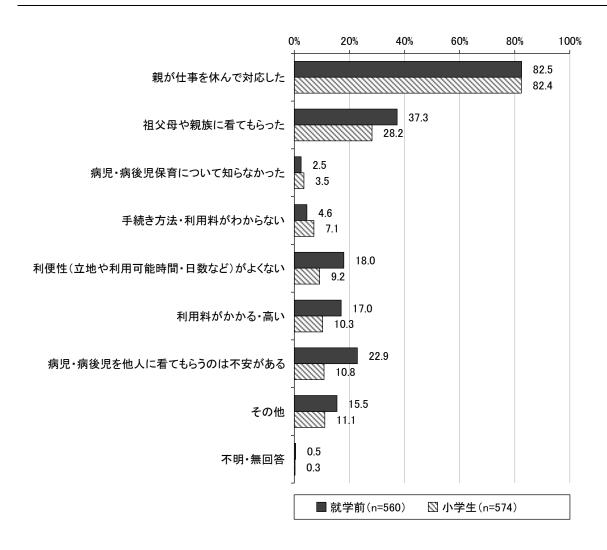
(4)で「病児・病後児保育を利用しなかった」を選択した方のみ

(6) 病児・病後児保育を利用しなかった理由は何ですか。

〔就学前·小学生…問 14-4〕(複数回答)

病児・病後児保育を利用しなかった理由についてみると、就学前では「親が仕事を休んで対応した」が82.5%と最も高く、次いで「祖父母や親族に看てもらった」が37.3%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安がある」が22.9%となっています。

小学生では「親が仕事を休んで対応した」が82.4%と最も高く、次いで「祖父母や親族に看てもらった」が28.2%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安がある」が10.8%となっています。

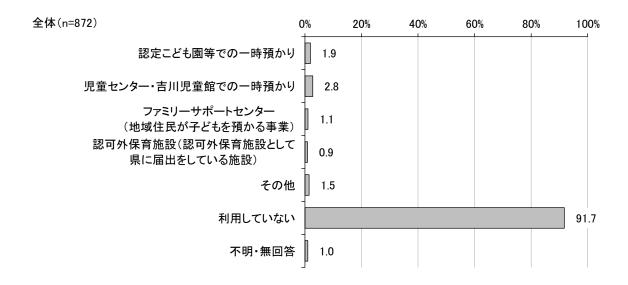


7 一時預かり等の不定期の利用について

(1) 宛名のお子さまについて、不定期に利用している事業はありますか。

〔就学前…問 15〕 (複数回答)

不定期に利用している事業についてみると、「利用していない」が 91.7%と最も高く、次いで「児童 センター・吉川児童館での一時預かり」が 2.8%、「認定こども園等での一時預かり」が 1.9%となって います。



(1)で「利用していない」以外を選択した方のみ

(2) 年間のおおよその利用日数 [就学前…問 15] (数量回答)

認定こども園等での一時預かりについてみると、「10 日以上」が 41.2%と最も多く、次いで「2日」が 23.5%、「1日」「3日」「4日」「5日」が 5.9%となっています。

児童センター・吉川児童館での一時預かりについてみると、「10 日以上」が 50.0%と最も高く、次いで「1日」が 25.0%、「2日」が 16.7%となっています。

ファミリーサポートセンターについてみると、「1日」が50.0%(5件)と最も高く、次いで「3日」が20.0%(2件)、「5日」「10日以上」が10.0%(1件)となっています。

認可外保育施設についてみると、「10 日以上」が 37.5% (3件) と最も高く、次いで「5日」が 25.0% (2件)、「2日」「3日」が 12.5% (1件) となっています。

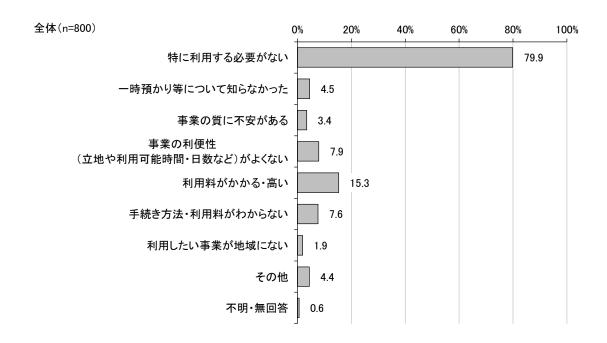
その他についてみると、「10 日以上」が 46.2%と最も高く、次いで「1 日」が 23.1%、「4 日」「5 日」 が 7.7%となっています。

就学前保護者	認定こども園等での		での一時預かり 見童センター・吉川児童館		ファミリー サポート		認可外保育施設		その他	
	n=		n=		n=10		n=8		n=13	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	1	5.9	6	25.0	5	50.0	0	0.0	3	23.1
2 日	4	23.5	4	16.7	0	0.0	1	12.5	0	0.0
3日	1	5.9	1	4.2	2	20.0	1	12.5	0	0.0
4 日	1	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7
5日	1	5.9	0	0.0	1	10.0	2	25.0	1	7.7
6日	0	0.0	1	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7 日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	7	41.2	12	50.0	1	10.0	3	37.5	6	46.2
不明・無回答	2	11.8	0	0.0	1	10.0	1	12.5	2	15.4

(1)で「利用していない」を選択した方のみ

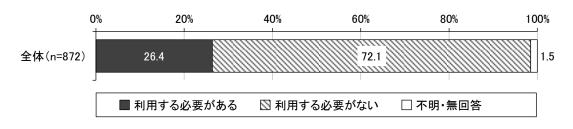
(3) 一時預かり等を利用しなかった理由は何ですか。〔就学前…問 15-1〕(複数回答)

一時預かり等を利用しなかった理由についてみると、「特に利用する必要がない」が 79.9%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 15.3%、「事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない」が 7.9%となっています。



(4) 宛名のお子さまについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、一時預かりを利用する必要があると思いますか。[就学前…問 16] (単数回答)

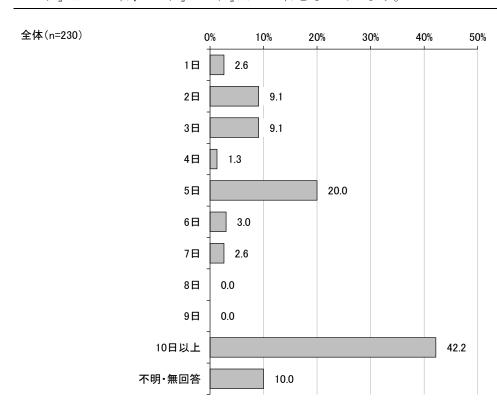
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、一時預かりを利用する必要があると思うかについてみると、「利用する必要がある」が26.4%、「利用する必要がない」が72.1%となっています。



(4)で「利用する必要がある」を選択した方のみ

(5) 一時預かりの利用を必要とする年間日数 [就学前…問 16] (数量回答)

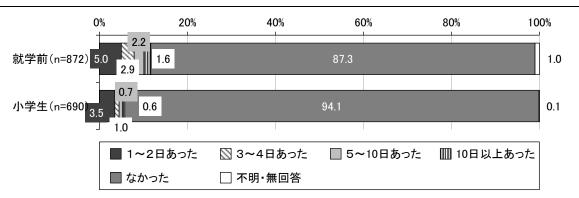
一時預かりの利用を必要とする年間日数についてみると、「10 日以上」が 42.2%と最も高く、次いで「5日」が 20.0%、「2日」「3日」が 9.1%となっています。



(6) この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の育児疲れや不安、病気など)により、宛名のお子さまを泊りがけで家族・親族以外に預けなければならないことはありましたか。[就学前 問17・小学生…問15](単数回答)

この1年間に、保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族・親族以外に預けなければならないことはあったかについてみると、就学前では「なかった」が87.3%と最も高く、次いで「 $1\sim2$ 日あった」が5.0%、「 $3\sim4$ 日あった」が2.9%となっています。

小学生では「なかった」が 94.1%と最も高く、次いで「 $1\sim2$ 日あった」が 3.5%、「 $3\sim4$ 日あった」が 1.0%となっています。



※就学前のみ:家族の育児疲れや不安

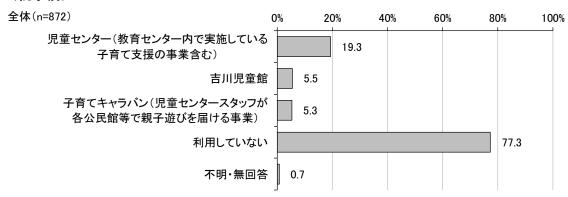
8 児童センター・吉川児童館について

(1) 宛名のお子さまは、現在、児童センター、吉川児童館、子育てキャラバンを利用していますか。〔就学前…問 18・小学生…問 16〕(複数回答)

現在、児童センター、吉川児童館、子育てキャラバンを利用しているかについてみると、就学前では「利用していない」が 77.3%と最も高く、次いで「児童センター(教育センター内で実施している子育て支援の事業含む)」が 19.3%、「吉川児童館」が 5.5%となっています。

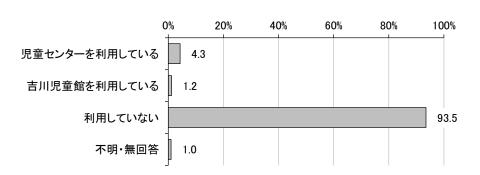
小学生では「利用していない」が 93.5% と最も高く、次いで「児童センターを利用している」が 4.3%、「吉川児童館を利用している」が 1.2% となっています。

(就学前)



(小学生)





※就学前のみ:子育てキャラバン

(1)で「利用していない」以外を選択した方のみ

(2) 1か月のおよその利用日数〔就学前…問 18〕(数量回答)

児童センターについてみると、「1日」が56.5%と最も高く、次いで「2日」が11.9%、「10日以上」が11.3%となっています。

吉川児童館についてみると、「1日」が54.2%と最も高く、次いで「2日」が14.6%、「3日」「4日」「10日以上」が6.3%となっています。

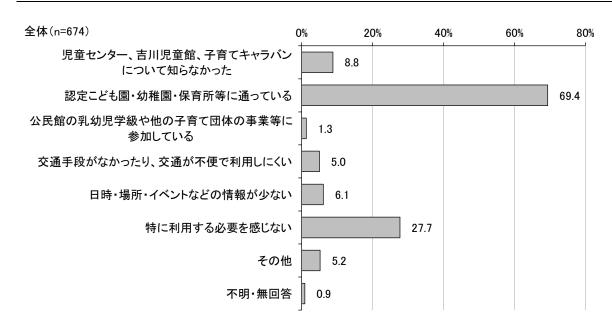
子育てキャラバンについてみると、「1日」が 60.9% と最も高く、次いで「2日」が 15.2%、「3日」 が 10.9% となっています。

就学前保護者	児童センター	<u> </u>	岩川,		子育てキャ ラバン		
	n=168 件数 %		n= 件数	48 %	n=46 件数 %		
1 0							
1日	95	56.5	26	54.2	28	60.9	
2日	20	11.9	7	14.6	7	15.2	
3日	11	6.5	3	6.3	5	10.9	
4 日	5	3.0	3	6.3	0	0.0	
5 日	4	2.4	0	0.0	0	0.0	
6日	1	0.6	0	0.0	1	2.2	
7日	2	1.2	0	0.0	0	0.0	
8日	3	1.8	0	0.0	0	0.0	
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
10日以上	19	11.3	3	6.3	0	0.0	
不明・無回答	8	4.8	6	12.5	5	10.9	

(1)で「利用していない」を選択した方のみ

(3) 利用していない理由は何ですか。[就学前…問 18-1](複数回答)

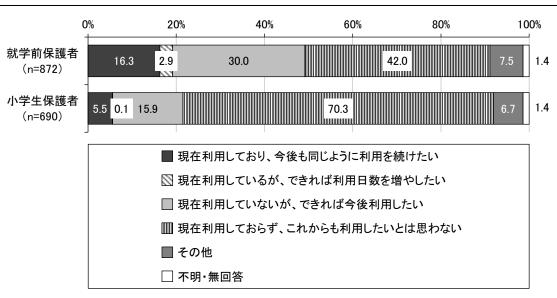
児童センター、吉川児童館、子育てキャラバンを利用していない理由についてみると、「認定こども園・幼稚園・保育所等に通っている」が69.4%と最も高く、次いで「特に利用する必要を感じない」が27.7%、「児童センター、吉川児童館、子育てキャラバンについて知らなかった」が8.8%となっています。



(4)児童センター、吉川児童館、子育てキャラバン等について、今後、利用したいと思いますか。 「就学前…問 19・小学生…問 17](単数回答)

児童センター、吉川児童館、子育てキャラバン等について、今後利用したいと思うかについてみると、 就学前では「現在利用しておらず、これからも利用したいとは思わない」が 42.0%と最も高く、次いで 「現在利用していないが、できれば今後利用したい」が 30.0%、「現在利用しており、今後も同じよう に利用を続けたい」が 16.3%となっています。

小学生では「現在利用しておらず、これからも利用したいとは思わない」が70.3%と最も高く、次いで「現在利用していないが、できれば今後利用したい」が15.9%、「現在利用しており、今後も同じように利用を続けたい」が5.5%となっています。

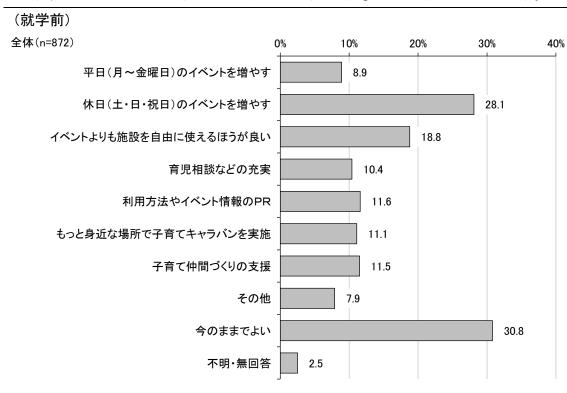


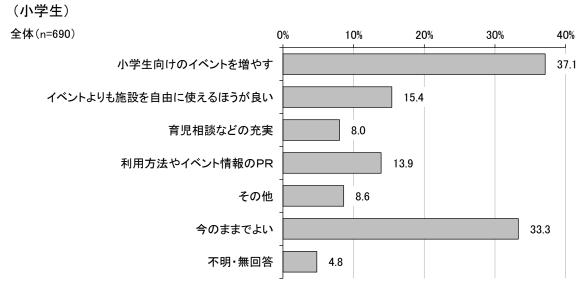
※就学前のみ:子育てキャラバン等

(5) 児童センター、吉川児童館、子育てキャラバン等を利用するにあたり、より充実してほしいことはどのようなことですか。[就学前…問 20・小学生…問 18] (複数回答)

児童センター、吉川児童館、子育てキャラバン等を利用するにあたり、より充実してほしいことについてみると、就学前では「今のままでよい」が30.8%と最も高く、次いで「休日(土・日・祝日)のイベントを増やす」が28.1%、「イベントよりも施設を自由に使えるほうが良い」が18.8%となっています。

小学生では「小学生向けのイベントを増やす」が 37.1%と最も高く、次いで「今のままでよい」が 33.3%、「イベントよりも施設を自由に使えるほうが良い」が 15.4%となっています。





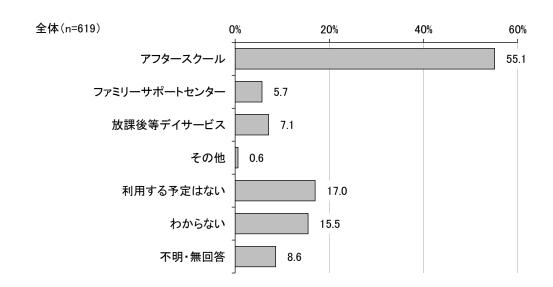
※就学前のみ:子育てキャラバン等

9 小学校就学後の放課後の過ごし方について(就学前)

子どもが3歳以上の方のみ

(1) 宛名のお子さまが小学校入学後の放課後(平日の授業終了後)に、利用したい預かりサービスはありますか。[就学前…問 21](複数回答)

宛名のお子さまが小学校入学後の放課後(平日の授業終了後)に、利用したい預かりサービスについてみると、「アフタースクール」が55.1%と最も高く、次いで「利用する予定はない」が17.0%、「わからない」が15.5%となっています。



(1)で「アフタースクール」~「その他」を選択した方のみ

(2) 利用したい週当たりの日数〔就学前…問 21〕(数量回答)

アフタースクールについてみると、「5日」が65.7%と最も高く、次いで「4日」が10.0%、「6日」が8.2%となっています。

ファミリーサポートセンターについてみると、「5 日」が25.7%と最も高く、次いで「1 日」が22.9%、「2 日」が17.1%となっています。

放課後等デイサービスについてみると、「5日」が22.7%と最も高く、次いで「2日」が20.5%、「3日」「6日」が13.6%となっています。

その他についてみると、「6日」が75.0% (3件)、「2日」が25.0% (1件)となっています。

就学前保護者	フ ラ ト フ ク リ ル	,	センター	ファ ミリー サポート	放記後等 ライナー ヒン	女果をディナーでス	3 0 ft	
	n=341 件数 %		n= 件数	35 %	n= 件数	44 %	n= 件数	-4 %
1日	2	0.6	8	22.9	5	11.4	0	0.0
2日	6	1.8	6	17.1	9	20.5	1	25.0
3日	24	7.0	4	11.4	6	13.6	0	0.0
4 日	34	10.0	1	2.9	3	6.8	0	0.0
5日	224	65.7	9	25.7	10	22.7	0	0.0
6日	28	8.2	2	5.7	6	13.6	3	75.0
7日	3	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	20	5.9	5	14.3	5	11.4	0	0.0

(1)で「アフタースクール」~「その他」を選択した方のみ

(3) 何年生まで利用したいですか。[就学前…問 21] (数量回答)

アフタースクールについてみると、「3年生」が31.1%と最も高く、次いで「6年生」が28.7%、「4年生」が23.2%となっています。

ファミリーサポートセンターについてみると、「6年生」が40.0%と最も高く、次いで「3年生」が20.0%、「4年生」が17.1%となっています。

放課後等デイサービスについてみると、「6年生」が59.1%と最も高く、次いで「3年生」が15.9%、「1年生」が4.5%となっています。

その他についてみると、「6年生」が50.0%(2件)、「4年生」が25.0%(1件)となっています。

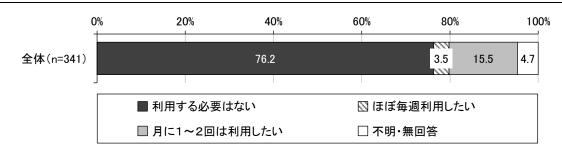
就学前保護者	7 5 1 7 7	7	2	ファ ミリー サポー ト	方記後等ライギーヒン	女果を寄ごした。これ	₹ <i>0</i> tt	
	n=3		n=		n=		n=	
	件数	%	件数	%	件数	(全体)%	件数	%
1年生	4	1.2	0	0.0	2	4.5	0	0.0
2年生	21	6.2	2	5.7	1	2.3	0	0.0
3 年生	106	31.1	7	20.0	7	15.9	0	0.0
4 年生	79	23.2	6	17.1	1	2.3	1	25.0
5 年生	14	4.1	2	5.7	1	2.3	0	0.0
6 年生	98	28.7	14	40.0	26	59.1	2	50.0
不明・無回答	19	5.6	4	11.4	6	13.6	1	25.0

(1)で「アフタースクール」を選択した方のみ

(4) 宛名のお子さまについて、日曜日のアフタースクールの利用希望はありますか。

[就学前…問 21-1 (1)] (単数回答)

日曜日の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 76.2%と最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」が 15.5%、「ほぼ毎週利用したい」が 3.5%となっています。

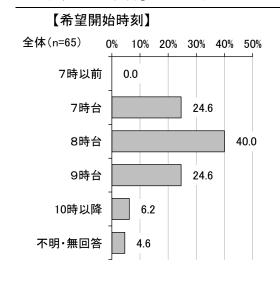


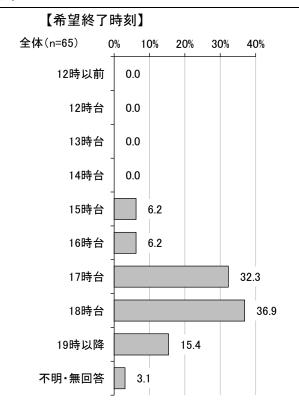
(4)で「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」を選択した方のみ

(5) 日曜日の利用したい時間帯〔就学前…問21-1(1)〕(数量回答)

希望開始時刻についてみると、「8時台」が40.0%と最も高く、次いで「7時台」「9時台」が24.6%となっています。

希望終了時刻についてみると、就学前では、「18 時台」が 36.9%と最も高く、次いで「17 時台」が 32.3%、「19 時以降」が 15.4%となっています。



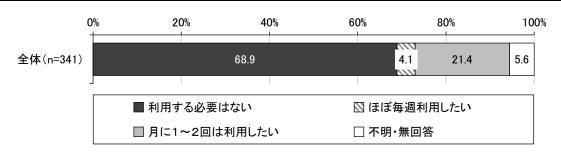


(1)で「アフタースクール」を選択した方のみ

(6) 宛名のお子さまについて、祝日のアフタースクールの利用希望はありますか。

[就学前…問 21-1 (2)] (単数回答)

祝日の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 68.9%と最も高く、次いで「月に $1\sim2$ 回は利用したい」が 21.4%、「ほぼ毎週利用したい」が 4.1%となっています。

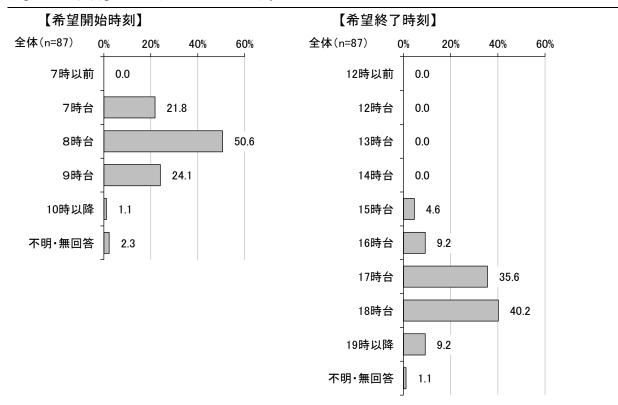


(6)で「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」を選択した方のみ

(7) 祝日の利用したい時間帯〔就学前…問21-1(2)〕(数量回答)

希望開始時刻についてみると、「8時台」が50.6%と最も高く、次いで「9時台」が24.1%、「7時台」が21.8%となっています。

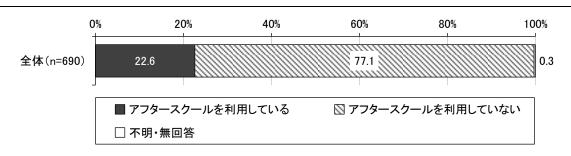
希望終了時刻についてみると、「18 時台」が 40.2% と最も高く、次いで「17 時台」が 35.6%、「16 時台」「19 時以降」が 9.2% となっています。



10 宛名のお子さまの放課後の過ごし方(アフタースクールの利用) について(小学生)

(1) 宛名のお子さまは現在、アフタースクールを利用していますか。[小学生…問9](単数回答)

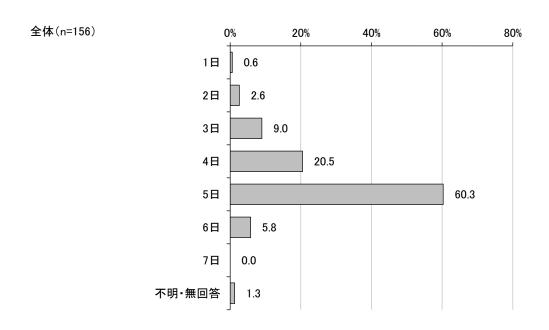
アフタースクールを利用しているかについてみると、「アフタースクールを利用している」が 22.6%、「アフタースクールを利用していない」が 77.1%となっています。



(1)で「アフタースクールを利用している」を選択した方のみ

(2) 1週間の利用日数はどれくらいですか。[小学生…問9-1](数量回答)

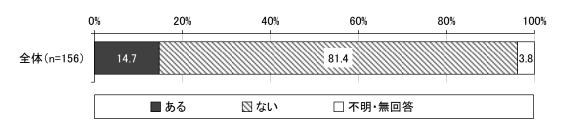
1週間の利用日数についてみると、「5日」が60.3%と最も高く、次いで「4日」が20.5%、「3日」9.0%となっています。



(1)で「アフタースクールを利用している」を選択した方のみ

(3) 土曜日の利用はありますか。[小学生…問9-1](単数回答)

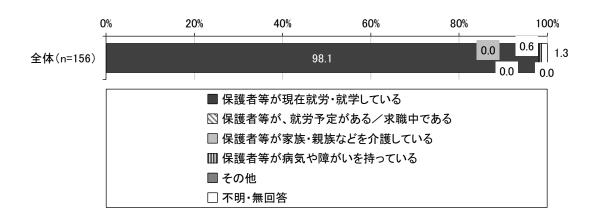
土曜日の利用はあるかについてみると、「ある」が14.7%、「ない」が81.4%となっています。



(1)で「アフタースクールを利用している」を選択した方のみ

(4) 利用している理由は何ですか。[小学生…問9-1](単数回答)

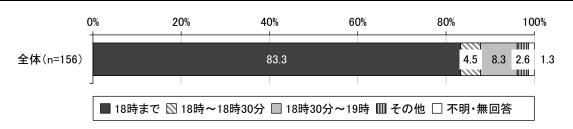
利用している理由についてみると、「保護者等が現在就労・就学している」が 98.1%と最も高く、次いで「保護者等が病気や障がいを持っている」が 0.6%となっています。



(1)で「アフタースクールを利用している」を選択した方のみ

(5) 現行の利用可能時間は 18 時(延長は 19 時) までとなっていますが、宛名のお子さまのお迎えの時間帯についてお答えください。[小学生…問 9-2](単数回答)

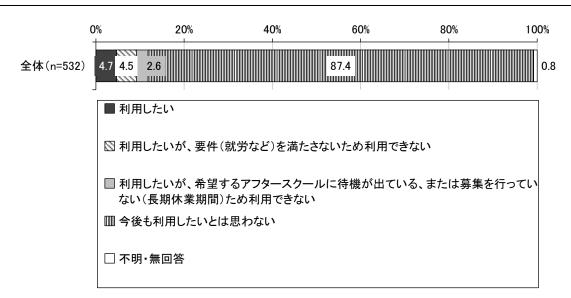
迎えの時間帯についてみると、「18 時まで」が 83.3%と最も高く、次いで「18 時 30 分~19 時」が 8.3%、「18 時~18 時 30 分」が 4.5%となっています。



(1)で「アフタースクールを利用していない」を選択した方のみ

(6) 宛名のお子さまについて、今後、アフタースクールを利用したいとお考えですか。 [小学生…問9-3](単数回答)

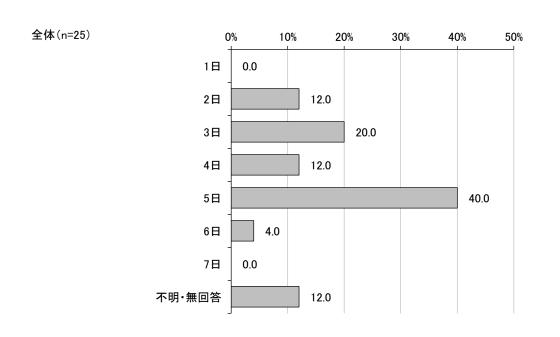
今後、アフタースクールを利用したいかについてみると、「今後も利用したいとは思わない」が87.4% と最も高く、次いで「利用したい」が4.7%、「利用したいが、要件(就労など)を満たさないため利用できない」が4.5%となっています。



(6)で「利用したい」を選択した方のみ

(7) 週に何日くらい利用したいですか。[小学生…問9-3](数量回答)

週に何日くらい利用したいかについてみると、「5日」が 40.0%と最も高く、「3日」が 20.0%、「2日」「4日」が 12.0%となっています。

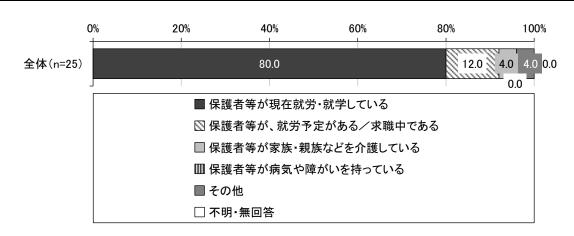


(6)で「利用したい」を選択した方のみ

(8) 今後、放課後に、アフタースクールを利用したい理由は何ですか。

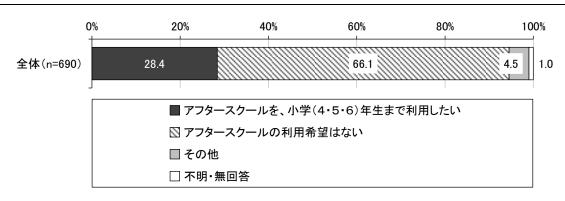
[小学生…問9-4](単数回答)

今後、アフタースクールを利用したい理由についてみると、「保護者等が現在就労・就学している」が80.0%と最も高く、次いで「保護者等が、就労予定がある/求職中である」が12.0%、「保護者等が家族・親族などを介護している」が4.0%となっています。



(9) 宛名のお子さまの小学4年生以降(高学年)のアフタースクールの利用について、どのようにお考えですか。[小学生…問10](単数回答)

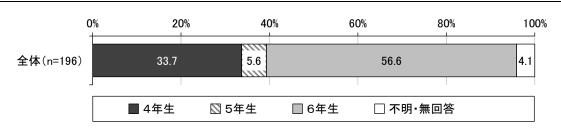
小学4年生以降のアフタースクールの利用についてどのように考えているかについてみると、「アフタースクールの利用希望はない」が66.1%と最も高く、次いで「アフタースクールを、小学(4・5・6)年生まで利用したい」が28.4%となっています。



(9)で「アフタースクールを、小学(4・5・6)年生まで利用したい」を選択した方のみ

(10) 何年生まで利用したいですか。[小学生…問 10] (単数回答)

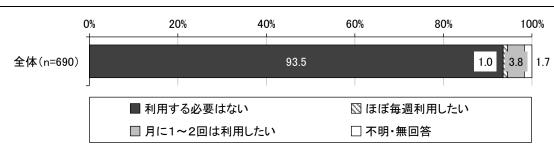
何年生まで利用したいかについてみると、「6年生」が56.6%と最も高く、次いで「4年生」が33.7%、「5年生」が5.6%となっています。



(11) 宛名のお子さまについて、日曜日のアフタースクールの利用希望はありますか。

[小学生…問 11 (1)] (単数回答)

日曜日の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 93.5%と最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」が 3.8%、「ほぼ毎週利用したい」が 1.0%となっています。

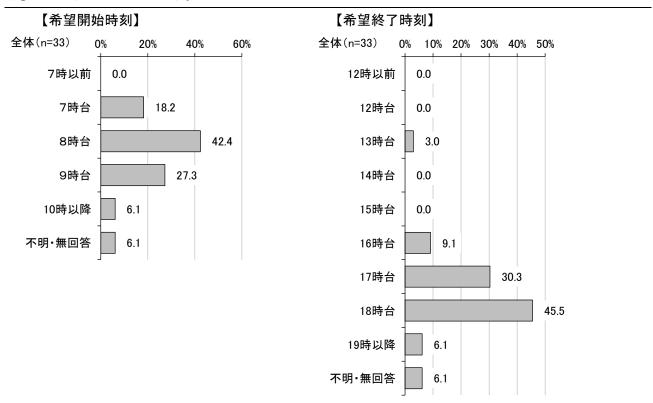


(11)で「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」を選択した方のみ

(12) 日曜日の利用したい時間帯〔小学生…問 11 (1)〕(数量回答)

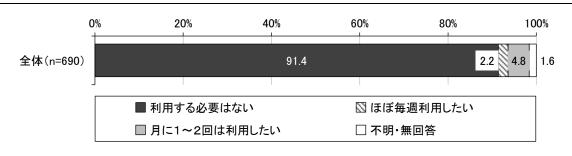
希望開始時刻についてみると、「8時台」が 42.4%と最も高く、次いで「9時台」が 27.3%、「7時台」が 18.2%となっています。

希望終了時刻についてみると、「18 時台」が 45.5% と最も高く、次いで「17 時台」が 30.3%、「16 時台」が 9.1% となっています。



(13) 宛名のお子さまについて、祝日のアフタースクールの利用希望はありますか。 [小学生…問 11 (2)] (単数回答)

祝日の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 91.4%と最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」が 4.8%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.2%となっています。

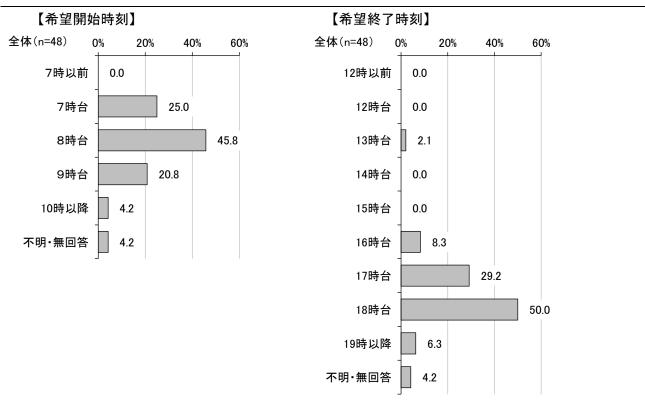


(13) で「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」を選択した方のみ

(14) 祝日の利用したい時間帯〔小学生…問 11 (2)〕(数量回答)

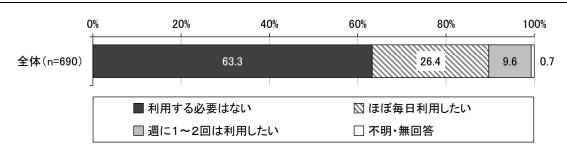
希望開始時刻についてみると、「8時台」が 45.8%と最も高く、次いで「7時台」が 25.0%、「9時台」が 20.8%となっています。

希望終了時刻についてみると、「18 時台」が 50.0% と最も高く、次いで「17 時台」が 29.2%、「16 時台」が 8.3% となっています。



(15) 宛名のお子さまについて、お子さまの長期の休暇期間(夏・冬・春休み)のアフタースクール利用希望はありますか。[小学生…問 12] (単数回答)

長期の休暇期間の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 63.3% と最も高く、次いで「ほぼ毎日利用したい」が 26.4%、「週に $1\sim2$ 回は利用したい」が 9.6% となっています。

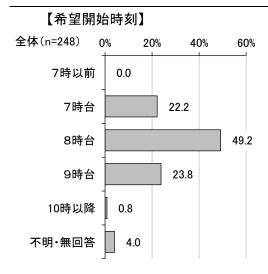


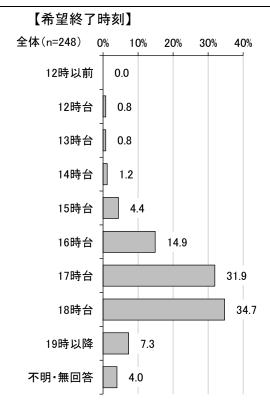
(17) で「ほぼ毎日利用したい」「週に1~2回は利用したい」を選択した方のみ

(16) 長期の休暇期間の利用したい時間帯〔小学生…問 12〕(数量回答)

希望開始時刻についてみると、「8時台」が 49.2%と最も高く、次いで「9時台」が 23.8%、「7時台」が 22.2%となっています。

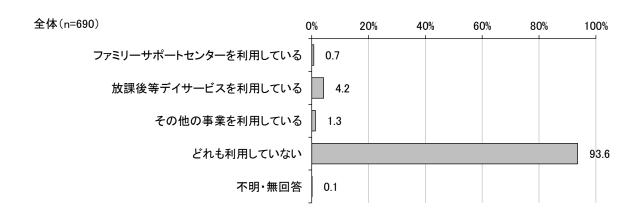
希望終了時刻についてみると、「18 時台」が 34.7% と最も高く、次いで「17 時台」が 31.9%、「16 時台」が 14.9%となっています。





(17) 宛名のお子さまのアフタースクール以外の放課後の過ごし方についてお答えください。 [小学生…問 13] (複数選択)

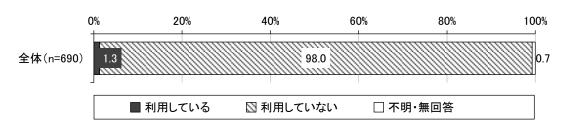
アフタースクール以外の放課後の過ごし方についてみると、「どれも利用していない」が 93.6%と最も高く、次いで「放課後デイサービスを利用している」が 4.2%、「その他の事業を利用している」が 1.3%となっています。



II ファミリーサポートセンターについて(小学生)

(1) ファミリーサポートセンターを利用していますか。[小学生…問 19] (単数回答)

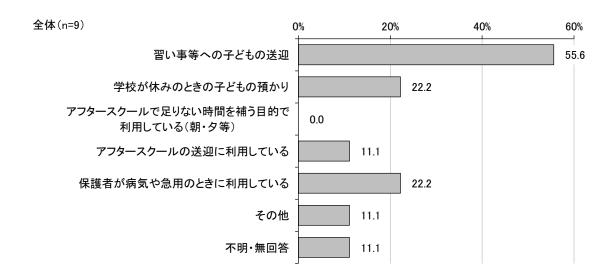
ファミリーサポートセンターを利用しているかについてみると、「利用している」が 1.3%、「利用していない」が 98.0%となっています。



(1)で「利用している」を選択した方のみ

(2) どのような目的で利用していますか。[小学生…問 19-1](複数回答)

利用目的についてみると、「習い事等への子どもの送迎」が 55.6% (5件)、「学校が休みのときの子 どもの預かり」「保護者が病気や急用のときに利用している」が 22.2% (2件) となっています。

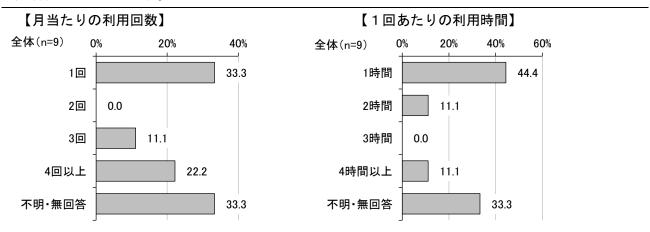


(1)で「利用している」を選択した方のみ

(3) どのくらい利用していますか。[小学生…問 19-2](数量回答)

月当たりの利用回数についてみると、「1回」が 33.3% (3件) と最も高く、「4回以上」が 22.2% (2件)、「3回」が 11.1% (1件) となっています。

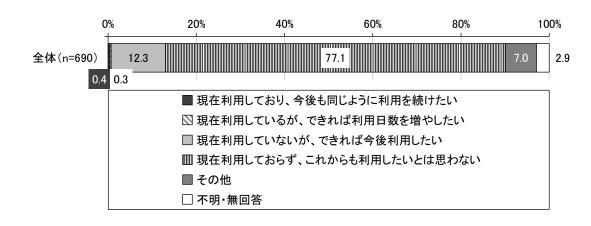
1回当たりの利用時間についてみると、「1時間」が44.4%(4件)、「2時間」「4時間以上」が11.1%(1件)となっています。



(4) ファミリーサポートセンターについて、今後、利用したいと思いますか。

〔小学生…問 20〕 (単数回答)

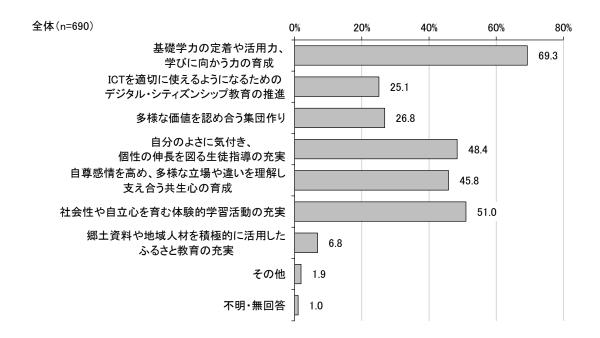
ファミリーサポートセンターを今後利用したいと思うかについてみると、「現在利用しておらず、これからも利用したいとは思わない」が77.1%と最も高く、次いで「現在利用していないが、できれば今後利用したい」が12.3%、「現在利用しており、今後も同じように利用を続けたい」が0.4%となっています。



12 学校教育について(小学生)

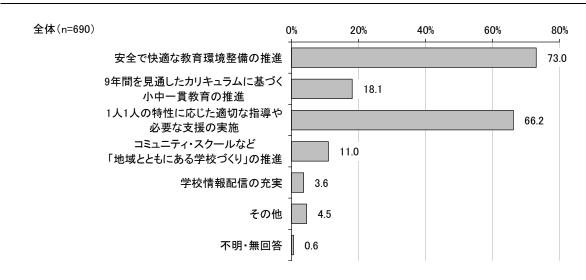
(1) 三木市では、自ら考え、他者と対話し協働しながら、自己実現をめざすことができるよう、「主体性・協働性・創造性」の育成をめざして取り組んでいます。そこで、学校教育についておたずねします。教育内容について何を望まれますか。[小学生…問 21] (複数回答)

教育内容について何を望むかについてみると、「基礎学力の定着や活用力、学びに向かう力の育成」が69.3%と最も高く、次いで「社会性や自立心を育む体験的学習活動の充実」が51.0%、「自分のよさに気付き、個性の伸長を図る生徒指導の充実」が48.4%となっています。



(2) 学校の運営に関して何を望まれますか。[小学生…問 22] (複数回答)

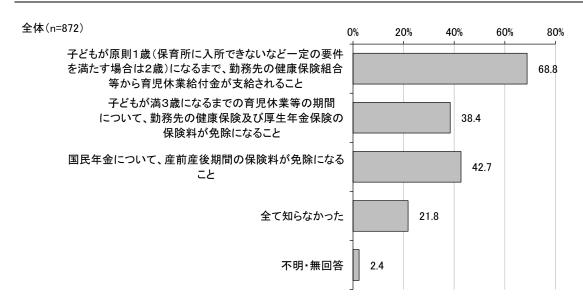
学校の運営に関して何を望むかについてみると、「安全で快適な教育環境整備の推進」が 73.0%と最も高く、次いで「1人1人の特性に応じた適切な指導や必要な支援の実施」が 66.2%、「9年間を見通したカリキュラムに基づく小中一貫教育の実施」が 18.1%となっています。



13 仕事と子育ての両立支援制度について(就学前)

(1)育児休業制度について、次のことをご存じでしたか。* 自営業や無職の方もお答えください。 〔就学前…問 22〕(複数回答)

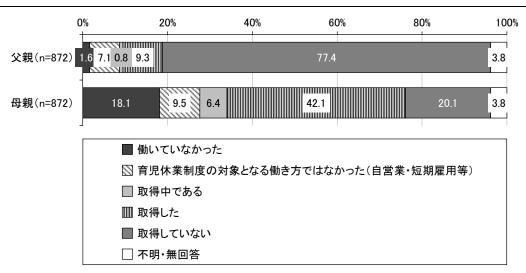
育児休業制度について知っていたことについてみると、「子どもが原則1歳(保育所に入所できないなど一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで、勤務先の健康保険組合等から育児休業給付金が支給されること」が68.8%、「国民年金について、産前産後期間の保険料が免除になること」が42.7%、「子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について、勤務先の健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になること」が38.4%となっています。



(2) 宛名のお子さまが生まれた時、父母いずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。 〔就学前…問 23〕(単数回答)

育児休業を取得したかについてみると、父親では、「取得していない」が 77.4%と最も高く、次いで「取得した」が 9.3%、「育児休業制度の対象となる働き方ではなかった (自営業・短期雇用等)」が 7.1% となっています。

母親では、「取得した」が 42.1%と最も高く、次いで「取得していない」が 20.1%、「妊娠前から働いていなかった」が 18.1%となっています。



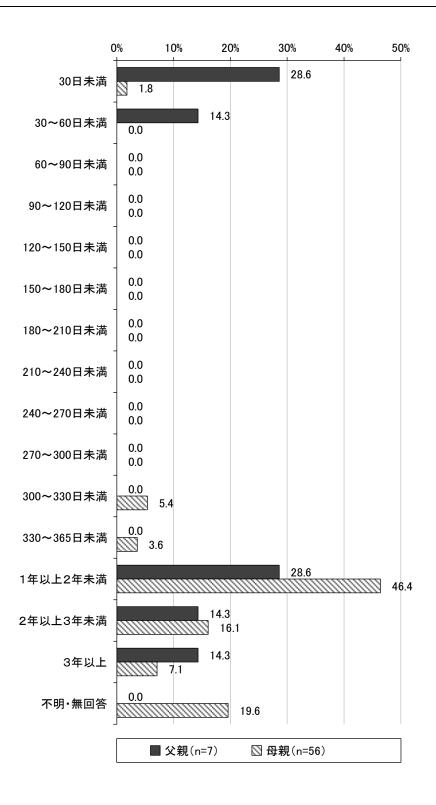
※母親では「妊娠前から働いていなかった」

(2)で「取得中である」を選択した方のみ

(3) 育児休業を取得した期間 [就学前…問 23] (数量回答)

育児休業を取得している期間についてみると、父親では、「30 日未満」「1年以上2年未満」が28.6%(2件)、「30~60日未満」「2年以上3年未満」「3年以上」が14.3%(1件)となっています。

母親では、「1年以上2年未満」が46.4%と最も高く、次いで「2年以上3年未満」が16.1%、「3年以上」が7.1%となっています。

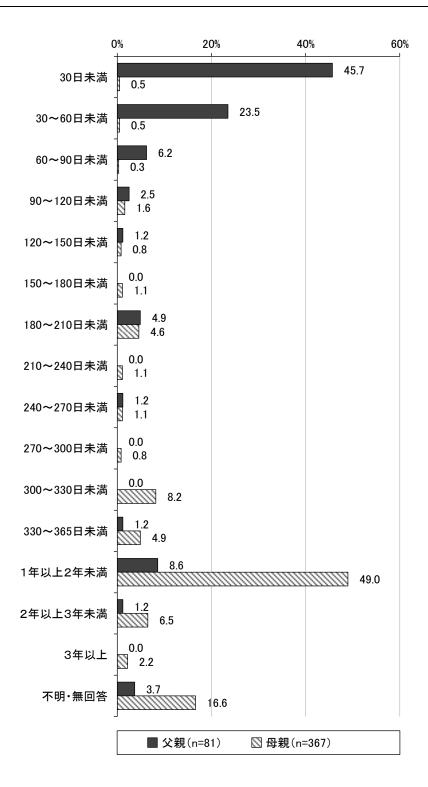


(2)で「取得した」を選択した方のみ

(4) 育児休業を取得した期間 [就学前…問 23] (数量回答)

育児休業を取得した期間についてみると、父親では、「30 日未満」が 45.7% と最も高く、次いで「30 ~60 日未満」が 23.5%、「1 年以上 2 年未満」が 8.6% となっています。

母親では、「1年以上2年未満」が49.0%と最も高く、次いで「300~330日未満」が8.2%、「2年以上3年未満」が6.5%となっています。

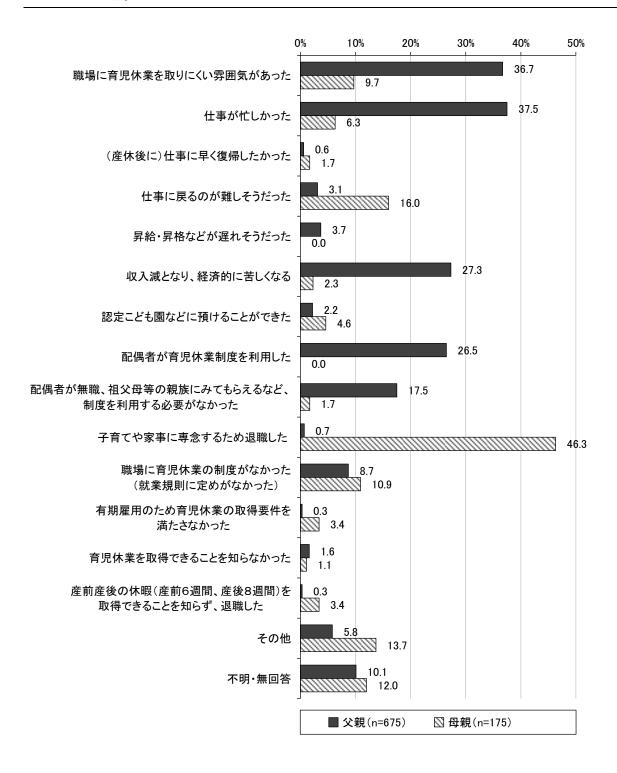


(2)で「取得していない」を選択した方のみ

(5) 育児休業を取得していない理由は何ですか。[就学前…問 23] (複数回答)

育児休業を取得していない理由についてみると、父親では、「仕事が忙しかった」が 37.5%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 36.7%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 27.3%となっています。

母親では、「子育てや家事に専念するため退職した」が 46.3%と最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」が 16.0%、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 10.9%となっています。

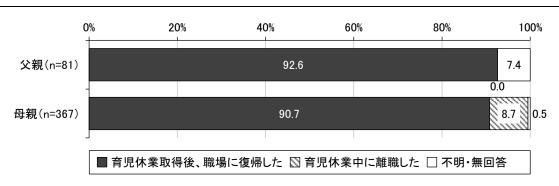


(2)で「取得した」を選択した方のみ

(6) 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。[就学前…問 23-1](単数回答)

育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、父親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が92.6%となっています。

母親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が90.7%、「育児休業中に離職した」が8.7%となっています。

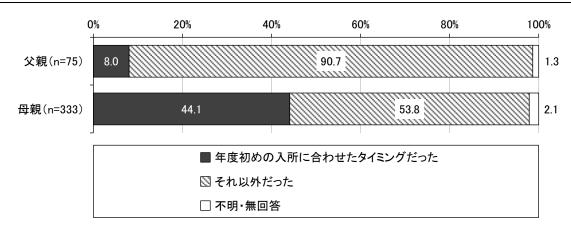


(6)で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみ

(7) 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。 あるいはそれ以外でしたか。[就学前…問 23-2](単数回答)

育児休業から職場に復帰したタイミングについてみると、父親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が8.0%、「それ以外だった」が90.7%となっています。

母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 44.1%、「それ以外だった」が 53.8% となっています。



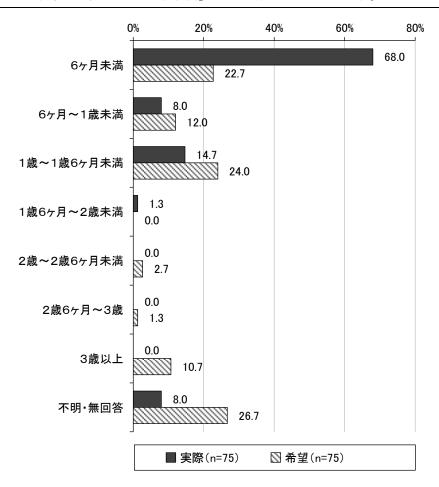
(6)で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみ

(8) 育児休業からは、「実際」にお子さまが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。またお勤め 先に3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、何歳何ヶ月のときまで取りたかった ですか。

父親〔就学前…問 23-3 (1)〕(数量回答)

実際の職場復帰の時期についてみると、「6 ヶ月未満」が 68.0%と最も高く、次いで「1 歳~1 歳 6 ヶ月未満」が 14.7%、「6 ヶ月から 1 歳未満」が 8.0%となっています。

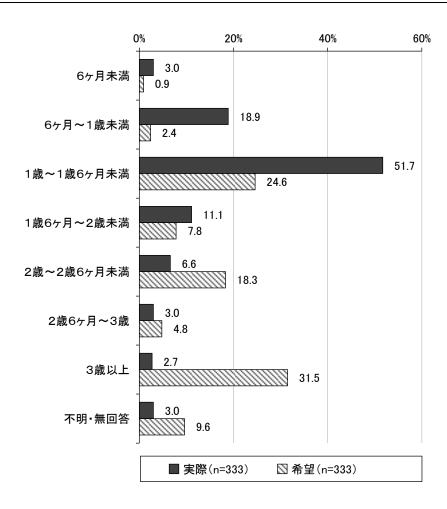
希望の職場復帰の時期についてみると、「1歳~1歳6ヶ月未満」が 24.0%と最も高く、次いで「6ヶ月未満」が 22.7%、「6ヶ月から1歳未満」が 12.0%となっています。



母親〔就学前…問23-3(2)〕(数量回答)

実際の職場復帰の時期についてみると、「1歳~1歳6ヶ月未満」が51.7%と最も高く、次いで「6ヶ月~1歳未満」が18.9%、「1歳6ヶ月~2歳未満」が11.1%となっています。

希望の職場復帰の時期についてみると、「3歳以上」が31.5%と最も高く、次いで「1歳~1歳6ヶ月未満」が24.6%、「2歳~2歳6ヶ月未満」が18.3%となっています。

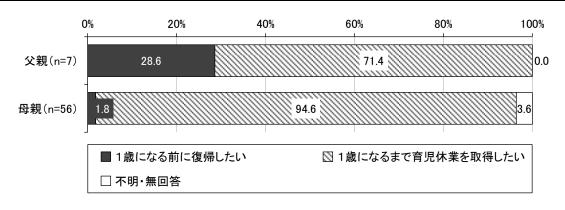


(2)で「取得中である」を選択した方のみ

(9) 宛名のお子さまを必ず預けられる先があった場合、1歳になる前に復帰しますか(しましたか)。それとも、預けられる先があっても、1歳になるまでは育児休業を取得しますか。 〔就学前…問 23-4〕(単数回答)

子どもを必ず預けられる先があった場合、1 歳になる前に復帰するかについてみると、父親では、「1 歳になる前に復帰したい」が 28.6% (2 件)、「1 歳になるまで育児休業を取得したい」が 71.4% (5 件) となっています。

母親では、「1歳になる前に復帰したい」が1.8%、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が94.6%となっています。

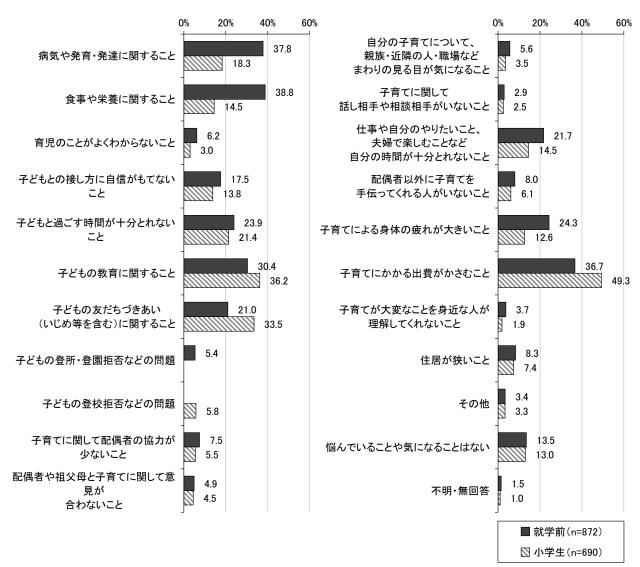


14 子育てについて悩んでいることについて

(1)子育てに関して、日頃悩んでいること、または、気になることはどのようなことですか。 〔就学前…問 24・小学生…問 23〕(複数回答)

子育てに関して、日頃悩んでいることや気になることについてみると、就学前では、「食事や栄養に関すること」が38.8%と最も高く、次いで「病気や発育・発達に関すること」が37.8%、「子育てにかかる出費がかさむこと」が36.7%となっています。

小学生では、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 49.3%と最も高く、次いで「子どもの教育に関すること」が 36.2%、「子どもの友だちづきあい (いじめ等を含む) に関すること」が 33.5%となっています。



※就学前のみ:「子どもの登所・登園拒否などの問題」

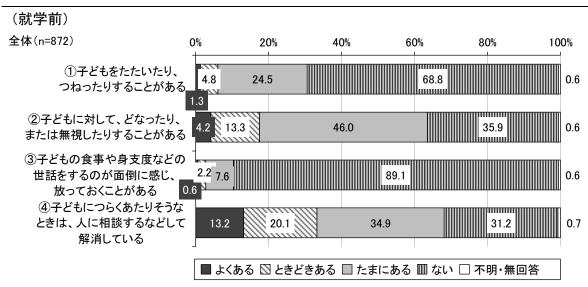
小学生のみ:「子どもの登校拒否などの問題」

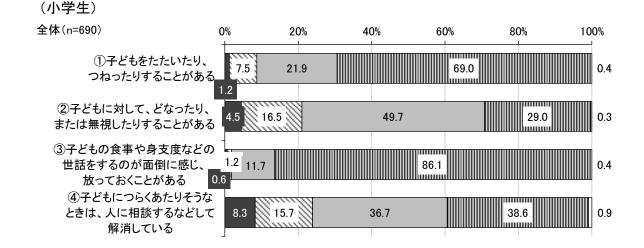
(2) 子育てをしていて、お子さまにつらくあたってしまうようなことがありますか。

[就学前…問 25・小学生…問 24] (単数回答)

子どもにつらくあたってしまうようなことがあるかについてみると、就学前では『ある』(「よくある」 + 「ときどきある」 + 「たまにある」)が【④子どもにつらくあたりそうなときは、人に相談するなどして解消している】で 68.2%と最も高く、次いで【②子どもに対して、どなったり、または無視したりすることがある】で 63.5%、【①子どもをたたいたり、つねったりすることがある】で 30.6%となっています。

小学生では、『ある』が【②子どもに対して、どなったり、または無視したりすることがある】で 70.7% と最も高く、次いで【④子どもにつらくあたりそうなときは、人に相談するなどして解消している】で 60.7%、【①子どもをたたいたり、つねったりすることがある】で 30.6%となっています。



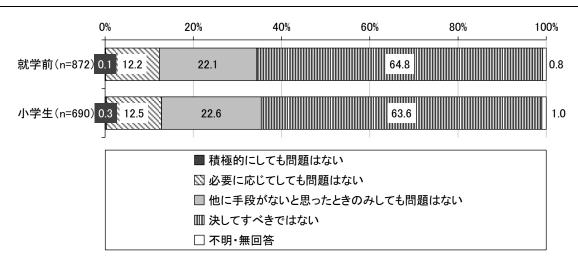


■ よくある 🛭 ときどきある 🔲 たまにある 🎹 ない 🗌 不明・無回答

(3)「しつけ」のためであれば、(2) のようなことをしても問題はないと思いますか。 〔就学前…問 26・小学生…問 25〕(単数回答)

「しつけ」のためであれば、(2)のようなことをしても問題はないと思うかについてみると、就学前では、「決してすべきではない」が 64.8%と最も高く、次いで「他に手段がないと思ったときのみしても問題はない」が 22.1%、「必要に応じてしても問題はない」が 12.2%となっています。

小学生では、「決してすべきではない」が 63.6%と最も高く、次いで「他に手段がないと思ったとき のみしても問題はない」が 22.6%、「必要に応じてしても問題はない」が 12.5%となっています。

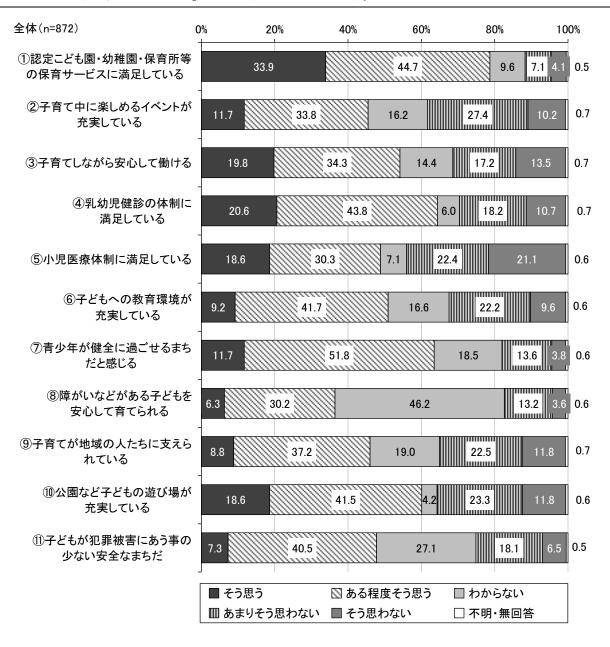


15 三木市の子育て環境全般について

(1) あなたは、三木市の子育て環境等に関する以下の項目を、どのように感じますか。 就学前〔就学前…問 27〕(単数回答)

三木市の子育て環境等をどのように感じるかについてみると、『思う』(「そう思う」+「ある程度そう思う」)が【①認定こども園・幼稚園・保育所等の保育サービスに満足している】で 78.6%と最も高く、次いで【④乳幼児健診の体制に満足している】で 64.4%、【⑦青少年が健全に過ごせるまちだと感じる】が 63.5%となっています。

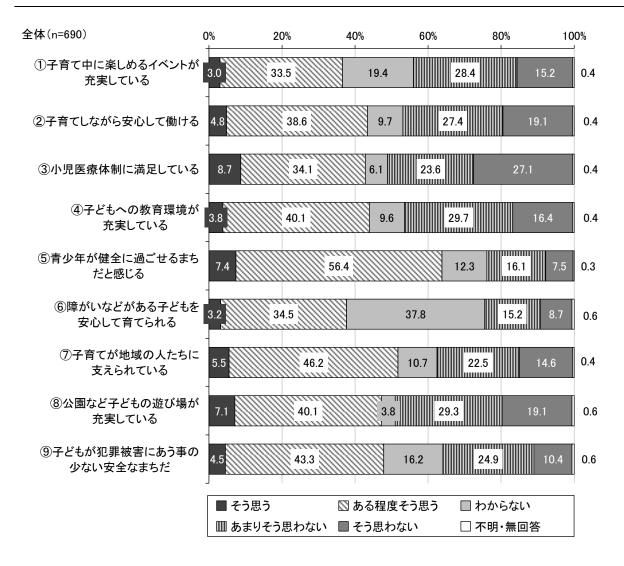
一方、『思わない』(「あまりそう思わない」+「そう思わない」)が【⑤小児医療体制に満足している】で43.5%と最も高く、次いで【②子育て中に楽しめるイベントが充実している】で37.6%、【⑩公園など子どもの遊び場が充実している】が35.1%となっています。



小学生〔小学生…問 26〕(単数回答)

三木市の子育て環境等をどのように感じるかについてみると、『思う』(「そう思う」+「ある程度そう思う」)が【⑤青少年が健全に過ごせるまちだと感じる】で 63.8%と最も高く、次いで【⑦子育てが地域の人たちに支えられている】で 51.7%、【⑨子どもが犯罪被害にあう事の少ない安全なまちだ】で 47.8%となっています。

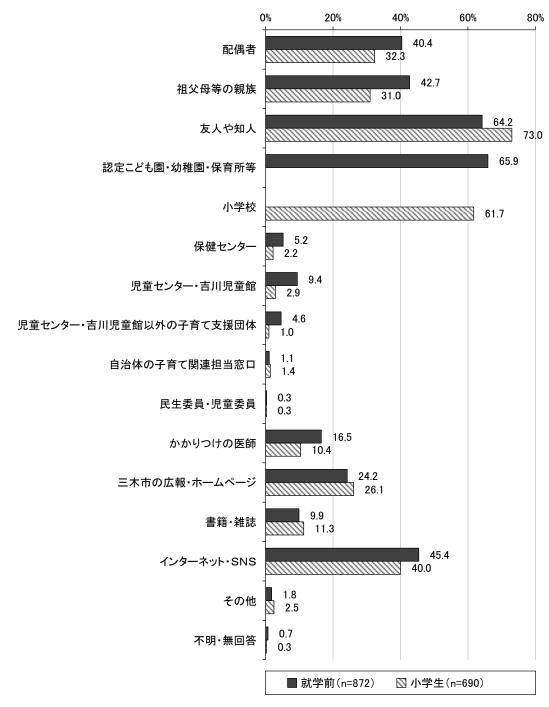
一方、『思わない』(「あまりそう思わない」+「そう思わない」)が【③小児医療体制に満足している】で50.7%と最も高く、次いで【⑧公園など子どもの遊び場が充実している】で48.4%、【②子育てしながら安心して働ける】で46.5%となっています。



(2) 宛名のお子さまの子育てをする上で、主に誰(どこ) から情報を収集していますか。 〔就学前…問 28・小学生…問 27〕 (複数回答)

子育てをする上で、主に誰(どこ)から情報を収集しているかについてみると、就学前では、「認定とども園・幼稚園・保育所等」が65.9%と最も高く、次いで「友人や知人」が64.2%、「インターネット・SNS」が45.4%となっています。

小学生では、「友人や知人」が 73.0% と最も高く、次いで「小学校」が 61.7%、「インターネット・S N S 」 が 40.0% となっています。



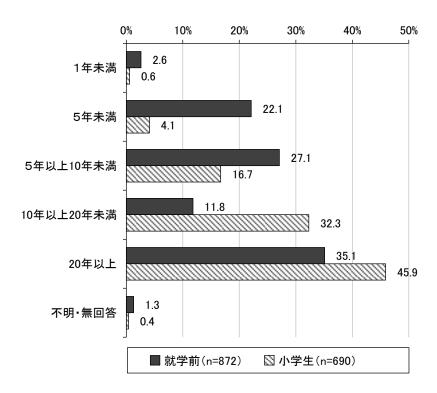
※就学前のみ:「認定こども園・幼稚園・保育所等」

小学生のみ:「小学校」

(3) 三木市に住んでどのくらいになりますか。[就学前…問 29・小学生…問 28] (数量回答)

三木市に住んでどのくらいになるかについてみると、就学前では、「20 年以上」が 35.1%と最も高く、 次いで「5年以上 10 年未満」が 27.1%、「5年未満」が 22.1%となっています。

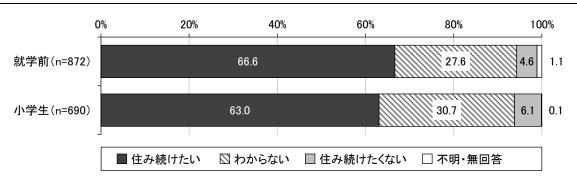
小学生では、「20 年以上」が 45.9% と最も高く、次いで「10 年以上 20 年未満」が 32.3%、「5 年以上 10 年未満」が 16.7% となっています。



(4) あなたは、今後も三木市に住み続けて子育てをしたいと思いますか。

[就学前···問 30·小学生···問 29] (単数回答)

今後も三木市に住み続けて子育てをしたいと思うかについてみると、就学前では、「住み続けたい」が66.6%と最も高く、次いで「わからない」が27.6%、「住み続けたくない」が4.6%となっています。小学生では、「住み続けたい」が63.0%と最も高く、次いで「わからない」が30.7%、「住み続けたくない」が6.1%となっています。



16 自由記述回答

最後に、三木市における子育ての支援や教育・保育サービスの充実について、ご意見やご提案があれば、ご自由にご記入ください。[就学前…問 31・小学生…問 30] (記述回答)

アンケート末尾の自由記述回答欄には、就学前児童保護者 332 件、小学生児童保護者 233 件の回答がありました。回答を分野・内容別に集約した結果をまとめています。一つの回答に複数の項目の意見が含まれているものがあるため、回答件数と各項目の回答数の合計は一致しません。

(1) 医療・健康について (就学前84件、小学生43件)

	就学前	小学生	合計
小児科の充実	30	15	45
医療費助成制度の拡充(18 歳まで延長等)の希望	15	20	35
休日診療や夜間救急の充実	14	7	21
産婦人科の充実	16	1	17
母子の健康に対する要望 (乳幼児健診など)	13	1	14
小児科医が高齢等で不安	9	2	11
インフルエンザ等の予防接種への補助	4	1	5
小児科以外(眼科・耳鼻科等)の充実	2	1	3
医療体制の充実	1	0	1
医療費助成制度への感謝	1	0	1
小児科の待ち時間の改善 (オンライン予約の導入等)	1	0	1
ひとり親家庭の医療費免除	0	1	1
病院に関する情報不足	0	1	1
合計	106	50	156

(2) 学校教育について (就学前42件、小学生77件)

	就学前	小学生	合計
給食費の無償化・補助の実施	8	23	31
教育内容の充実、学力の向上	6	18	24
教員の資質の向上・充実	1	9	10
PTA活動等の負担軽減	3	7	10
いじめ・不登校への対策	0	5	5
教育費の支援	4	1	5
学校区外・市外の学校へ通う	2	2	4
給食の質・安全性・地産地消	4	0	4
給食費の値上がりに不満	0	4	4
公立高校の統合等高校への不安	2	2	4
学校の統廃合・小中一貫校の新設への不満・懸念	2	1	3

	就学前	小学生	合計
集団登校・下校への不満	2	1	3
公平な補助	2	1	3
学用品や制服等への不満	1	1	2
給食費の補助・無料に感謝	0	2	2
教員の待遇改善	0	1	1
設備の充実・改築	0	1	1
部活動への不満	1	0	1
学校が遠い・車送迎許可してほしい	1	0	1
ひとり親世帯への支援	0	1	1
その他	4	1	5
合計	43	81	124

(3) 就学前施設について (就学前77件、小学生6件)

	就学前	小学生	合計
保育料負担が大きい・無償化を進めてほしい	11	0	11
保育士の処遇改善・人材確保	8	1	9
教育・保育内容の改善・充実	7	0	7
希望する園に入れる仕組みにしてほしい	6	1	7
施設間の格差をなくしてほしい	4	0	4
警報発令時の対応に困る (仕事は休みにならない)	4	0	4
園に入りやすくしてほしい (基準が厳しい)	4	0	4
就労時間で1号、2号認定標準時間、短時間等の区別するのをやめてほしい	4	0	4
公立幼稚園の存続・廃止について	3	0	3
イベント等保護者の負担が大きい	3	0	3
出産前後3か月保育の後も2・3号認定にしてほしい	3	0	3
年齢差のある兄弟への支援	2	1	3
保育料減額・兄弟育休中の保育等、保育制度への感謝	2	1	3
家庭保育者への支援	2	0	2
施設の防犯・危機管理体制の強化	2	0	2
園への感謝	2	0	2
土曜保育の利便性(申請の簡略化・預かり時間等)	2	0	2
職員の資質の向上	1	1	2
働いていない人も平等に預かってほしい	1	1	2
休日や長期休暇保育の実施	1	0	1
育児休業中の入所(継続入所)を可能にしてほしい	1	0	1
保育施設や定員を増やしてほしい	1	0	1
入園の通知を早く出してほしい	1	0	1
預かり時間を拡大してほしい(延長等)	1	0	1
70			

	就学前	小学生	合計
認定こども園での1号と2・3号の差をなくしてほしい	1	0	1
校区に関係なく希望する園に入りたい (1号認定)	1	0	1
公立幼稚園の3年保育をしてほしい	1	0	1
こども園の1号は時間になると追い出される	1	0	1
園庭開放日の増設	1	0	1
父母ともに仕事でなくても預けられたらよい	1	0	1
園を通じての情報提供の充実	1	0	1
就学する小学校との連携	1	0	1
不適切保育の監視・指導	1	0	1
승計	85	6	91

(4)公園・こどもの遊びについて(就学前41件、小学生18件)

	就学前	小学生	合計
屋内で遊べる施設の増設	9	4	13
公園・広場の増設	9	2	11
遊具(のある公園)の充実	7	2	9
公園の環境改善	5	2	7
ボール遊び禁止等公園の規制が多い	2	3	5
こどもが安心して遊べる場所の整備	1	3	4
みきっこランドの充実	3	0	3
体育館・プールの設置・利便性向上	3	0	3
休日の校庭開放	1	1	2
3歳以下の遊び場がない	2	0	2
小学生・中学生の遊び場がない	0	2	2
公園に行きづらい	1	0	1
魅力的な公園がない	1	0	1
公園の駐車場の整備	1	0	1
総合公園の増設	1	0	1
合計	46	19	65

(5) 子育て支援施策について (就学前 28件、小学生 27件)

	就学前	小学生	合計
子育て支援の充実	16	9	25
所得制限のない平等な支援	2	4	6
多子世帯への支援	2	3	5
出産・子育て費用が高い	3	1	4
親の子育てをサポートする支援	2	2	4
ひとり親世帯への支援	0	3	3

	就学前	小学生	合計
相談支援	1	1	2
母親の就労への支援	1	1	2
メリットを感じない	1	0	1
手続きの簡略化・受付の充実	0	1	1
支援の地域格差	0	1	1
支援窓口の一本化	0	1	1
合計	28	27	55

(6) アフタースクールについて (就学前 18件、小学生 20件)

	就学前	小学生	合計
4年生以降も利用したい	5	3	8
利用料が高い・安くしてほしい	1	4	5
長期休暇等での利用希望	3	1	4
希望者全員が入れるべき・定員を増やして欲しい	1	3	4
長期休暇中のお弁当が負担	2	2	4
土日・祝日の利用希望	2	0	2
利用時間の延長・拡大の利用	0	2	2
利用時間や日数で料金を決めるべき	0	2	2
いつでも入れるようにしてほしい	1	1	2
自分の地域で入りたい	1	0	1
学習時間を増やしてほしい	0	1	1
制度の適用範囲の拡大	0	1	1
保育士の増員	0	1	1
その他	3	1	4
슴計	19	22	41

(7) 習いごと・体験活動について (就学前 18件、小学生 19件)

	就学前	小学生	合計
様々な体験をしたい	7	6	13
勉強できる場所がほしい	2	3	5
習い事等の選択肢が少ない	2	2	4
平日のイベントの充実	2	1	3
スポーツ教室の充実	2	1	3
祭り・地域イベントの開催	0	3	3
土日のイベントの充実	2	0	2
情報不足	1	0	1
送迎が大変・近くに習い事がほしい	0	1	1
身近な施設(園・学校・児童館等)で習い事を行いたい	0	1	1

	就学前	小学生	合計
習い事への補助制度がほしい	0	1	1
合計	18	19	37

(8) 地域の交通・安全について (就学前 18件、小学生 18件)

	就学前	小学生	合計
道路、信号、街灯の整備	5	3	8
登下校時の見守り・安全の確保など	1	6	7
交通の便が悪い	3	1	4
施設の老朽化対策や設備改善	2	2	4
スクールバスの運行を希望	1	3	4
高校生の通学の利便性	1	3	4
防犯対策の充実	2	1	3
公共交通機関の充実	2	1	3
地域住民の交通規範意識の向上	2	0	2
こどもの自転車や歩行の安全確保	1	0	1
合計	20	20	40

(9) 経済的支援について (就学前 18件、小学生 14件)

	就学前	小学生	合計
金銭面での援助	6	4	10
児童手当・児童扶養手当を増やしてほしい	6	2	8
税金の免除	3	1	4
中高大学生への支援	0	3	3
給食費への支援・無償化	0	3	3
所得制限なく平等な支援	0	3	3
学費や学用品への無償化・補助	2	0	2
多子世帯への支援	1	0	1
승計	18	16	34

(10) 障害のある子どもの支援について (就学前 11 件、小学生 10 件)

	就学前	小学生	合計
施設の充実・新設	4	3	7
園・学校での理解・体制	2	2	4
グレーゾーンの児童への支援	1	2	3
イベント・体験の充実 (親子とも)	2	0	2
支援体制が不足	0	2	2
周囲への理解促進	1	0	1
乳幼児健診での配慮がほしい	1	0	1

	就学前	小学生	合計
充実している	0	1	1
合計	11	10	21

(11) 病児保育について (就学前17件、小学生4件)

	就学前	小学生	合計
病児施設・定員を増やす	15	0	15
利便性の改善	1	3	4
利用料が高い	2	0	2
利用したい時に利用できない	1	0	1
その他	0	1	1
合計	19	4	23

(12) 児童センター・児童館について (就学前15件、小学生2件)

	就学前	小学生	合計
児童館の設備の充実・更新	4	1	5
感謝 (支えてもらった、相談できた)	5	0	5
児童館での一時預かり	2	0	2
児童館に行きづらい	2	0	2
教室・イベント等の開催・交流の機会	1	0	1
児童館をつくってほしい	1	0	1
小学校に併設してほしい	0	1	1
合計	15	2	17

(13) 広報について (就学前10件、小学生6件)

	就学前	小学生	合計
情報提供を充実 (子育て支援や就学前施設) させてほしい	5	3	8
ホームページ、ネット、アプリ等での情報発信してほしい	1	2	3
広報の内容(市の姿勢)に不満・疑問	2	0	2
住民への説明(制度や学校の統廃合など)が足りない	1	1	2
メール等、市に意見を伝える手段がほしい	1	0	1
合計	10	6	16

(14) 人口問題・子育て世帯の転入について(就学前8件、小学生5件)

	就学前	小学生	合計
子育て世帯転入に向けた支援や施策	2	2	4
子育て環境の改善	3	1	4
工業誘致や就労環境の改善	2	0	2
施設の再利用等による活性化	1	0	1

	就学前	小学生	合計
人口減少への懸念	0	1	1
特色あるまちづくり	0	1	1
合計	8	5	13

(15) 一時預かりサービスについて (就学前9件、小学生1件)

	就学前	小学生	合計
利便性の向上(利用時間)	3	0	3
サービス・施設の実施・充実	1	1	2
土日の一時預かりを希望	2	0	2
就学前施設等での一時預かりの充実	1	0	1
その他施設(児童館等)での一時預かり	1	0	1
仕事が休みでも利用したい	1	0	1
合計	9	1	10

(16) 子育て相談について (就学前2件、小学生4件)

	就学前	小学生	合計
気軽に相談できる場がほしい	0	2	2
子育で相談への感謝	1	1	2
相談窓口・スタッフに不満	1	0	1
相談員を派遣してほしい	0	1	1
合計	2	4	6

(17) その他について (就学前21件、小学生9件)

	就学前	小学生	合計
行政への不満や期待	9	3	12
街づくり (商店、施設)	4	0	4
市に対する満足や感謝	2	1	3
アンケートについて	0	2	2
住み続けたくない・住み続けるのに不安	1	1	2
地域のつながり	1	0	1
住み良い・子育てしやすい	1	0	1
行政と現場の連携	0	1	1
家庭内ジェンダーフリーを目指したい	0	1	1
その他	3	0	3
合計	21	9	30

Ⅲ 調査結果から見える本市の現状と課題

子育て世代の女性の就労率の上昇について

子育で中の母親の就労率が上昇しています。本調査結果を、約5年前(平成31年1月から2月)に 実施した前回調査と比較すると、就学前児童保護者については、回答者の子どもの年齢構成には大きな 違いがないにもかかわらず、母親の就労状況について、「週に30時間以上で働いている」が33.7%から 38.3%に増加しており、「現在仕事をしておらず(休職中を含む)、今のところ仕事をする(復帰する) 予定はない」は17.5%から12.8%に減少しています。

同様のことは平成 27 年と令和 2 年の国勢調査結果においても示されており、三木市においてはいわゆる M 字カーブの谷に当たる 30~34 歳女性の労働力率は 71.9%から 75.4%に上昇し、その前後の年齢層も含めて全体的に子育て世代の女性の労働力率は上昇傾向となっています。

こうした傾向は、就学前保育や放課後児童クラブのニーズの利用率の増加や、共働き世代に対する子育て支援ニーズの増加をもたらすことが予想され、引き続き女性の就労率の上昇することを見込んだ計画の策定が求められます。

2 就学前保育・アフタースクールの利用ニーズについて

現在の認定こども園・幼稚園・保育所等の利用状況を前回調査と比較すると、「利用している」が80.1%から85.0%に上昇しています(p.12)。保護者の就労状況の変化を考慮すると、引き続き、就学前施設の低年齢での利用率の上昇が予想されます。

小学校入学後のアフタースクールについても、子どもが3歳以上の就学前保護者の半数以上にあたる55.1%が利用したいと回答しており (p. 36)、前回調査 (53.6%) と同様に高い水準となっています。また、小学生保護者では、「アフタースクールを利用している」が22.6%で前回調査 (19.0%) よりやや増加しており (p. 41)、「アフタースクールを、小学 (4・5・6) 年生まで利用したい」も28.4%で前回調査 (24.8%) より増加しています (p. 44)。アフタースクールについても、引き続き利用率の上昇が予想されます。

こうした保育サービスの利用率の上昇傾向の一方で、全国的な傾向と同様に三木市においても少子化の傾向が進んでおり、令和6年3月末時点の0~4歳人口は2,039人で、5年前の平成31年3月末時点の2,526人から約2割の減少となっています。したがって保育サービスの量の見込みにあたっては、利用率の上昇傾向の影響と、少子化の影響の両方を考慮しながら、将来予測を行うことが必要となります。

3 子育て支援事業について

児童センター、吉川児童館、子育でキャラバン等については、就学前保護者においては、現在利用しているという回答が 19.2%で前回調査 (22.0%) より減少しており、「現在利用しておらず、これからも利用したいとは思わない」が 42.0%で前回調査 (37.3%) より増加しています (p.34)。一方で、「「現在利用していないが、できれば今後利用したい」が 30.0%となっており、現在の利用者以上の潜在的な利用ニーズがあることがうかがえる結果となっています。利用していない理由については、「特に利用する必要を感じない」が 27.7%、「児童センター、吉川児童館、子育てキャラバンについて知らなかった」が 8.8%で、いずれも前回調査 (13.8%、5.4%) より増加しており (p.33)、子育て世代への広報を充実させることで、利用の増加につながることが考えられます。

ファミリーサポートセンターについては、小学生保護者のうち「利用している」は 1.3%となっており、前回調査 (1.9%) と同様に低い水準にとどまっています (p.50)。また、今後の利用意向についても、「現在利用しておらず、これからも利用したいとは思わない」が 77.1%で、前回調査 (72.7%) より増加しており (p.51)、利用のニーズとしても縮小傾向となっています。

病児・病後児保育については、子どもの病気やケガで通常の教育・保育事業を利用できなかったことがあった人のうち、実際に病児・病後児保育を利用したのは、就学前保護者で 4.4%、小学生保護者で 1.2%にとどまっており、前回調査 (8.7%、1.8%) より減少しています (p.24)。どこかで保育 (看護を含む) してもらいたいと思った人は、就学前保護者で 64.9%、小学生保護者で 45.4%であることから (p.23、「1日」から「10日以上」の合計)、潜在的なニーズは実際の利用と比べて非常に大きくなっていますが、利用は進んでいない状況です。なお、病児・病後児保育を利用しなかった理由について、「手続き方法・利用料がわからない」「病児・病後児保育について知らなかった」という回答は、就学前・小学生ともに前回調査より減少しており、事業の周知は進んでいると考えられます。

4 育児休業制度について

育児休業制度について知っていることとして、「子どもが原則1歳(保育所に入所できないなど一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで、勤務先の健康保険組合等から育児休業給付金が支給されること」「国民年金について、産前産後期間の保険料が免除になること」「子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について、勤務先の健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になること」のいずれについても、前回調査より回答が増加しており、制度の認知が進んでいることがうかがえます(p.53)。また、育児休業の取得についても、父親、母親のいずれにおいても「取得中である」または「取得した」という回答が増加しています(p.54)。

一方で、育児休業を取得していない理由について、特に父親においては「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が36.7%で前回調査(30.4%)より増加しているなど、職場の理解や環境整備については引き続き課題が残っている状況も示されています(p.57)。

5 保護者の孤立や育児不安について

日頃子どもを預けられる親族・知人については、就学前保護者の 7.7%、小学生保護者の 12.0%が、日常的にみてもらえる人、または緊急時にみてもらえる人の「いずれもいない」と回答しています (p.8)。また、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」「日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる」という回答は、就学前・小学生のいずれについても前回調査より減少しており、親族以外でサポートを受けられる人間関係が縮小傾向にあることがうかがえます。

子育ての悩みや不安から、子どもにつらくあたってしまうことの有無については、「子どもに対して、どなったり、または無視したりすることがある」「子どもの食事や身支度などの世話をするのが面倒に感じ、放っておくことがある」「子どもにつらくあたりそうなときは、人に相談するなどして解消している」について、就学前・小学生ともに前回調査より「ない」が増加しており、子どもにつらく当たる経験をしている人が減少していることがうかがえます(p. 63)。一方で、これらの虐待につながる可能性のある行動について、「しつけ」のためであれば問題はないと思うか、という質問に対しては、就学前・小学生ともに「積極的にしても問題はない」はごく少数でしたが、「必要に応じてしても問題はない」は1割を超え、「他に手段がないと思ったときのみしても問題はない」を合計すると約3分の1を占めており(p. 64)、保護者においてこうした行動を許容する意識がある程度広がっていることも示されています。

子育てに関して悩んでいることや気になることについては、就学前保護者と小学生保護者とで大きく 異なり、子どもの年齢によって子育ての不安の内容が変化することが示されていますが(p. 62)、就学 前・小学生に共通して「子育てにかかる出費がかさむこと」が上位となっており、また前回調査より増 加しています。子育て世代の経済的な負担感が広がっていることがうかがえます。

6 三木市の子育て環境について

三木市の子育て環境全般について、就学前保護者の回答をみると、「認定こども園・幼稚園・保育所等の保育サービスに満足している」について、就学前保護者の78.6%が「そう思う」または「ある程度そう思う」と回答しており、前回調査(74.8%)に引き続き高評価となっています。(p.65)。次いで「乳幼児健診の体制に満足している」「青少年が健全に過ごせるまちだと感じる」についても「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計が6割を超えており、「公園など子どもの遊び場が充実している」については、「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計が60.1%で、前回調査(52.8%)より増加しています。一方で、「小児医療体制に満足している」については、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計が43.5%で他の項目より多くなっており、前回調査(29.1%)より否定的な回答が増加しています。小学生保護者の回答については、全体的に就学前保護者より否定的な回答が多い傾向となっていますが、肯定的な回答(「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計)は「青少年が健全に過ごせるまちだと感じる」で最も多い一方、否定的な回答(「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計)は、「小児医療体制に満足している」で50.7%、「公園など子どもの遊び場が充実している」で48.4%、「子育てしながら安心して働ける」で46.5%、「子どもへの教育環境が充実している」で46.1%と多くなっており(p.66)、三木市の子育で環境については就学前保護者より小学生保護者の方が課題を感じているこ

とがうかがえます。

子育て情報の主な収集先については、就学前保護者・小学生保護者ともに「インターネット・SNS」が4割台で前回調査より増加しており (p.67)、こうした変化に対応した情報発信も課題となります。

三木市子ども・子育て支援事業計画 策定のためのアンケート調査 結果報告書

発行:三木市 健康福祉部 子育て支援課 TEL:0794-82-2000 FAX:0794-82-5500

発行年月:令和6年3月